第四千三百…號 (一) (金曜日) THE KEIJO NIPPO 大正八年九月十九日

京城日報

(年中無休刊)
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社

九月十八日夕刊 (朝夕刊併せて八頁)

三個條字句修正
米上院各黨妥協成立

上院各黨間に妥協成立し條約第十、第十六、第十七の三個條を事實上削除する代り字句に修正を加へ更に右三個條の履行は米國議會の議決を經るものとし之を留保せんとするものにして上院に於て多數の賛成者を得可き事確實なるもの如く既に共和黨四十九名民主黨六名の賛成を得たりと(紐育電報)

フユーメ併合宣言不可
伊太利首相の演說

伊太利首相ニッチ氏は代議院に於て演說して曰くダヌンチオ等の一隊がフユーメに進入し併合を宣言せる事は聯合國に對して謝罪せざる可からず此の行爲を爲すものは賣國奴なり尙此の事件に關係あるものは檢擧せざる可からずと(羅馬電報)

對獨 戰鬪停止要求

最高會議は獨逸に嚴重通牒を送り巴爾幹半島に於ける戰鬪行爲を直に停止す可事を要求せり(巴里電報)

英帝 廢兵雇傭詔勅
就職者既に七十萬に達す

英國皇帝は廢兵を各工場に雇傭せしむる詔勅を發せられ既に七十萬の就職者を見たり(倫敦電報)

英國政局危機

英國の政局危機に瀕し內閣の改造か又は總選擧近かるべし(倫敦電報)

倫敦財界近況

倫敦九月十一日發十五日着=金融市場は週末公債拂込金の英蘭銀行へ移納ありし後を受け週初め諸株の拂込あり且十二月期限の手形類りに買ひ進まるゝに對し一方六月中政府公債募集前の大藏省證券發行中止により目下其滿期物を見ざるため連日降下し昨日は遂に英蘭銀行に融通を求むる者あるに至れり本日依然逼迫を告げ日貨三、四分の一乃至三半通知三、四分の一三箇月割引歩合三一六分の三乃至三、四分の三を唱ふ株式市場は平穩の中に幾分强含み油鑛山株投機的取引活潑外國證券靜穩なれども弱し銀塊は六十二片を持合ひたる所本日大賣物に二四分の一片高を示せりエコノミスト紙物價指數八月更に騰貴し二九五、六三となれり英米爲替は稍回復し四、二册英佛爲替の變動區々なるも馬克下落殊に甚だしく一〇九、半馬克を示す獨逸最初の商船は本月十二日出帆の由にて積荷は生麻大麻油羊毛等政府の獨逸向食料品なるが復船に獨逸貨物を以て船腹を充たし得るや否や不明獨逸がダンピングの準備を爲し居るとの說は眞を措き難しといふ(東京電報)

寬城子 奉天交涉開始か

寬城子事件に付き奉天にては未だ交涉開始されざるが十七日午後七時半中央政府の命を含める使者來奉張氏と會見の筈なれば多分近日中に正式の交涉開始せらるべし(奉天特電)

勞働代表桝本氏か

勞働代表選定協議會は十七日の會議にて二十名の銓衡委員を推選するに決し直ちに推選せるが結局銓衡委員會にて政府豫定通り桝本卯平氏代表に選定さる可し(東京特電)

西伯利派遣軍
十月中旬出發

最近陸軍側に各方面との折衝成り米師團を貝加爾以西の鐵道沿線守備に任ぜしむることゝし右軍隊は十月中旬頃より出發の豫定なりと(東京特電)

東京金融狀況

東京組合銀行に於ける前週末の預金貸出しの合計は預金十六億二千二百九十萬圓にして之を前週末に比すれば四百八十七萬圓を增加し又貸出しは十五億二千二百三十二萬圓にして同じく六百零九萬圓の增加又金銀有高は九千四百六十四萬圓にして六百零九萬圓の減となり居れり預金の增加は特殊の預金ありしためにて貸出合計の增加は一般金融の逼迫による資金需要の增加にあり(東京電報)

日本銀行帳尻

十六日に於ける日本銀行の帳尻左の如し(東京電報)

	千圓
發行高	一、〇〇七、一四五
正貨準備	七六一、七二一
限外發行	二二四、七二一
貸出高	三九三、九〇〇

電氣局長決定

東京市電氣局長は古川阪次郎氏に決定せり(東京特電)

過激跳梁
我派遣軍損害

過激派出沒 西伯利に於る過激派の跳梁は未だ其跡を絕たざるのみならず最近に至れば益々其勢ひ猖獗なるの感あり固より我數次の討伐の結果過激派軍の大集團は悉く離散し今日は數千乃至數百の大集團をなせるもの殆ど無く從つて彼の田中大隊の全滅せるが如き難戰は發生せざるも彼等は多く廿、卅稀に百名位の小軍を以て隨所に出沒し我守備の手薄なる停車場、橋梁を襲ひて之を燒却し或は僅少なる我斥候等を衆めて急襲を加へ有力なる部隊に遭へば忽ち離散して廣大なる森林內に影を沒し或は武器を捨て、良民を粧ふを常とす又討伐隊守備地を離れて出動すれば彼等は固定的守備兵の減少せる隙を窺ひ他方面より來襲を企圖す情況斯くの如きを以て之が討伐は彼等が大集團を以て行動しありし時に比し一層の困難を極め僅少なる兵力を以て長大なる鐵道線の守備に任ずる我派遣軍の苦心察するに餘りあり

交通線被害 今最近に於る各方面一般の情況交通線其他被害並に我軍の死傷數を示せば左の如し

△烏蘇利方面 第五師團先頭部隊の上陸を機とし稍大規模に行ひたる討伐の効を奏したる以來此方面は比較的靜穩なるも尙數次に亘りて掠奪奇襲を受け交通線の被害及び死傷若干あり

△十四師團方面(黑龍州方面) 最近過激派の出沒最も多く橋梁の燒却電信線の破壞等頻々として起り(セーヤ附近最も甚だし)我守備隊は東奔西走討伐に寧日無き有樣にして八月上旬より同月末に至る交通線其他の被害左の如く數に達せり

橋梁の燒却又は破壞せられたる者 七十七
電柱の燒却又は破壞せられたる者 二十一
停車場燒却 一
工夫小屋 十二

△第三師團方面(後貝加爾州) 殆ど黑龍州方面と同樣なるも此方面の過激派集團は兵力稍大なるが如く我死傷亦比較的多し交通線其他の被害は橋梁燒却一、二、電信線切斷二回、工場燒却三、停車場破壞一あり

我軍の死傷 近時の戰鬪は前述の如く常に小部隊斥候の衝突なるを以て一時に多數の死傷者を生ぜず爲めに世人の耳目を聳動するもの無きも一名二名宛の損害は累積して尠からざる數に達せり本年四月一日以後八月盡日に至る戰死傷者數左の如し

區分	將校	下士兵卒	計
戰死	一一(三)	八七(二二)	九八(二五)
戰傷	一七(一)	一三九(一一)	一五六(一二)
計	二八(四)	二二六(三三)	二五四(三七)

括弧內は八月中の死傷者を示す尙派遣軍出征以來の死傷總數は右の數を合算して戰死五六四負傷四九九合計一〇九三なり(九月十五日陸軍省發表)

勞働代表者として選定さるべき 桝本卯平氏

齋藤總督弔詞

去る十日東京に於て執行せし故野口郵務局長の葬儀に際し大城戶總督府東京出張所員の代讀せる弔詞如左(東京)

從四位勳四等野口敬吉氏逝く氏の性行溫良にして職務に忠實に斷て時勢の趨勢を察し事務の要諦を得たるもの多し…去月念有八日行李匆々大阪を過ぎ病遂に行に依らず歸京八日にして遂に逝く嗚呼天の不吊なる此の有事の秋に際し此の有爲の士を奪ふ若く呼へきも尙ふ可き…一片の弔詞を呈し謹みて靈の…

朝鮮郵貯減少

七月中旬一千五百萬圓に達したる朝鮮の郵便貯金も其の後伸展の機運を見ず稍もすれば減退の傾向あり昨今の貯金額に比すれば約三十萬圓を減じ一千四百七十萬圓見當を維持し居れるがその原因は拂出し時に增加せしにあらざるも預入振はずこは兩等の公金預金が郵便貯金より金融組合に移りし模樣なる事並に物價騰貴の結果勞働生活者の預金力減少したる事等にあるべく尙ほ九月より開始されし殖產銀行の貯蓄預金は利率の點より見るもその郵便貯金に比較より見るも郵便貯金に影響を來すが如き事はなかるべしと

總て朝鮮本位に
會社の發起人も使用人も可成鮮人
代議士 井上角五郎氏談

代議士井上角五郎氏は朝鮮農事改良會社設立に關する用務を帶び十七日夜入城朝鮮ホテルに投じたるが氏が水田課長を訪問したる記者に對し談話の斷片を綜合すれば左の如し

自分が此度再び渡鮮したのは例の朝鮮農事改良會社設立の計畫が大分進捗したのは宜いが總督府當局の顏觸がスッカリ一變したので打ち合せの爲め遣つて來たのである京城滯在は約四五日だらうと思ふ朝鮮も

本年の旱魃には大分苦痛を嘗めたやうであるが灌漑設備改良の必要は充分に覺らねばならぬ、朝鮮の產業開發は什うしても灌漑事業の完成にあることは予の持論である、余は今より十年前原首相等と共に朝鮮に來たが余は其の當時寺內伯にも大いに此の事を進言した其の伯も一々尤もだと云つて居たが今彼是云ふ時ではなく唯鐵道進捗を圖るのみであるが扨愈成立の曉には總て朝鮮本位で遣つて行くことは勿論である即ち使用人の如きも或る特殊の技術者を要するものは別として

可成朝鮮人を使ふ積りである、發起人は先月發表した外に各道の有力なる鮮人代表者とも云ふべき人物を三十餘名追加網羅したが這は何れ發表する積りである余は今を去る三十餘年前朝鮮に來て博文局なるものを設け漢城旬報(後に週報と改む)なるものを創刊したがこれが朝鮮に於ける新聞紙の嚆矢である又現時朝鮮人の使ふ諺文混じりの文體を用ふることを始めたのも我輩である其時朝鮮の當路者に諺文混じりの平易の文體を使ふことを慫慂した諺文の草案を先日手に入れたから

石版刷にする積りだ、余は此度の來鮮を機とし鮮人に現に新聞界に從事する人々並に以前關係ある人々を招待し新舊操觚者の懇親を計る積りである云々

京管局長權限
運輸のみ他は從來の儘

滿鐵本社に於ては業務上の統一を期する爲十五日付を以て京城管理局長の權限を制定發表したるが權限の範圍は上述の通りなるが京城管理局は政府委託鐵道の關係上大連管理局と其揆を一にして京管理局長に限り當分の內運輸關係のみに之を止め工事作業其他の業務は當分從來の儘なりと云へり

西鮮拓鐵出願
資本金一千萬圓

三菱、賀田金三郎、高山本悌次郎氏等發起人となり西鮮拓殖鐵道株式會社組織の計畫あり資本金一千萬圓にして既に其筋に對し認可申請を爲し近く許可せらるべし同鐵道は計畫當時三菱と何等關係なかりしも途中三菱兼二浦鐵鑛、會社發起の商議の結果三菱は兼二浦鐵鑛を提供して發起人の一員となれるものなり三鐵敷設區域は第一期第二期に分かち第一期は沙里院より載寧、信川安岳を經て鎭南浦の對岸なる猪島に至るものにして第一期線の途中信川より岐れて海州に至る延長五十一哩第二期線は此の間兼二浦鐵鑛を支線として連絡し之に兼二浦鐵鑛を合すれば總延長百二三十哩に達すべき工事期間は第一期線約一箇年を要すべく株式は略發起人に於て引受くることゝなれるも一部は公募するに至るべしと

東拓旱害對策
金融と救濟

東拓支店にては過般來旱害對策に就て講究中なるが同店當局の談によれば東拓の旱害救濟施設は自から二樣に分るべし乃ち(一)金融方面の援助(二)地主として小作人の救濟之なり然るに旱害地に對する金融の便を講ずる事は會社一個としては相當意見を有するも目下總督府に於て救濟委員會開かれ政務總監以下局部長關係課長により方策講究中につき右方策の決定を俟ちて旱害の救濟に盡さんとす されば總督府が果して何れを主とするか食料の充實か土木工事の企畫か又食料品の給與を行ふか明確ならず勞會社として適當の調查を進むるのみにて積極的に進出し難き狀態なれど結局土地の擔保若くば商品の擔保として低利資金を地主に貸附け地主をして何等かの救濟策を講ぜしむる事並に府面等の法人に信用貸附けを便宜に行ふか二途の何れかによる外なかるべく然らば此際地主中には旱害救濟資金を名として融通を受け土地の兼併に充つるもの無きを保せず之等の取締は兩面倒につき官憲と共同する外なし要するに總督府の根本方針の決定を俟ちつゝあり而して救濟は食料の供與及其肥料等の貸附等合によりては生活資金の貸付けも必要なるや閑なる方針にて之れを行ふかは未定の問題なり

電氣値上近し

京城電氣會社より申請中なる電料引上げに對する當局の調查は終了し意向も既に決定したるにつき近く總督の決裁を受け指令を交附する事となるべきが多分電車賃の改正と共に十月一日より實施さるゝ事となるべし

局部長會議

十八日午後一時より總督府第一會議室に於て局部長會議開會齋藤總督始め各局部長並に所屬官署長出席し諸般の事務に就き審議せり

本町署長更迭

十七日附を以て京城本町警察署長左記の通り更迭ありたり

本町警察署長警視 小牟田十太郎
京畿道第三部任勤を命す

朝鮮總督府警視 千田貞治
補京城本町警察署長

因に龍山警察署長は目下のところ未定なりと

財界閑話

朝鮮郵船の越後丸は虎疫患者の發生で淸津と城津の二ケ所に於て究停留させられてゐる△それも初め元山に五日から七日位の期間は朝鄕で內地から傭船してゐるのだがその一日のチャーター料五百何十圓とかに當るさうで細心な理財家たる松崎專務が頭を搔き乍ら心配するのも無理はない△何しろ元山の碇泊が徒是に七日その間無駄に出さねばならぬ傭船料が約四千圓と云ふ、イヤ出すばかりでない越後丸が稼がぬための減收も大したものだ△加ふるに船舶の消耗貨物の消耗——その勞代も莫大であり、コレラの發生で北鮮の旅客も減じやうと云ふ有樣△『イヤーコレラのため小さい船一艘損させられますよ、然もまだこれからどんな事があるやら分りませぬから』とは同社員の愚痴△京城の某銀行の行員の話しに記述は上級者の他の待遇の差があり過ぎると云ふのを理由とし目下結束して重役に增俸を求めて居る△幹部には一人當り八百圓見當の增給に決定すれば記述の腰が强いとの事である△若し此銀行の增給問題が要求のやうに決定すれば外の多數銀行に影響する所勘からずとて目下金融界の注視をあつめてゐるらしい

田所中將著期

鎭海要港部司令官海軍中將田所廣海氏は十九日午後七時五十分南大門驛着入城朝鮮ホテルに投宿すべし

淨法寺中將張宴

淨法寺第二十師團長は目下東上中の宇都宮軍司令官に代り滯城中の野村海軍大佐を十九日午後六時より官邸に招じ晩餐の饗宴を催すべく陪賓には村田東條兩武官大野西田兩參謀長等其他十數名參列すべしと

野村大佐來城

西園寺侯に隨ひ巴里に於ける講和會議に參列せし海軍々令部參謀野村吉三郎大佐は總督と打合せの要件並に鎭海要港部視察の途次十六日入城朝鮮ホテルに滯在中なるが十八日は午前九時より總督府に於て本府並に所屬官署の高等官以上に對し講和全權委員の一員として歐洲出張中の見聞に關し一場の講演を試みたるが更に十九日午後三時半より龍山偕行社に於て講演を試むべしと

柿原檢事正發期

今回公州地方法院檢事正に補せられたる柿原琢郎氏は來る廿五日頃任地に出發赴任の豫定なりと

人事消息

▲田中舍身居士 十七日午前六時廿五分發列車にて安東に乘り同日午後七時三十分新義州にて檢疫を受け十八日朝出發京城に向ふ豫定なり(安東特電)
▲吉田英三郎氏(東拓支店支配人) 病氣引籠り中の所十八日より出勤
▲吉田節太郎氏(鮮銀營業局長) 十七日東京出發歸鮮の途に就く
▲宮地師團副官 光州視察の爲め二十日出發二十三日歸任の豫定
▲川北一等主計(陸軍省經理部員) 西伯利より歸東の途十八日來城

其の日その日

◇講和條約は、愈々米國上院會議に移され、討議に入れりイエスかノーか、其運命も近く決せらるべく、共和黨の盛返しか、民主黨の敗滅か、米國政界の空氣は倍々緊張す。勿論共和黨は門外漢の窺知を許さゞるも、共和の猛將ロッヂ君は、米國が權利及び主權の確保を主張する結果、米國は大國の聯盟より除外さるべしとの論は取るに足らず。米國を除いて聯盟は成立せず、歐羅巴諸國は戰勝の成果も失はるべく、彼等は甘んじて吾人の條件を受諾するの外なかるべしと。大いに修正案の維持を强調し、相變らず傍若無人の見得を切る。之からが愈々本舞臺なり、民主黨の太刀討果して如何。芝居よりも面白き事數段。

◇伊國詩人ダヌンチオ君の東京訪問飛行は、大いに世人の歡迎期待する處也。然るに突如君はフユーメ事件より、伊國官憲に捕はるべく、同時に訪問飛行もお流れにならんとすと傳へらる。殘念千萬也。君がフユーメ事件に關係せしは、遺憾乍ら事實にして、國際羅馬電報は之れを證せり。然れども元來事件は君の胸中に燃ゆる愛國的熱血の溢出したるもの、伊國政府が唯抑壓手段にのみ過ぐれば、或は此の壯擧の實現又難しとせず吾人は斯くあらん事を切望す。

◇イシムの長流を後に、背水の陣を敷て、最後の決戰を試る西伯利軍は、依然として敗色振はず更に潰敗徒と、同々敗陣を味方に引き込み、コーランスパイアルにてボルシエヴイキを叩き伏せんとす。コルチャック君も萬事畫きたりと見ゆ。

第七回東洋拓殖債券募集

今般第七回東洋拓殖債券發行に付弊行共其總額を引受け募集致し候間左記條件御承知の上各行本支店又は取扱店へ御申込被下度候也

一、募集總額 壹千萬圓
一、債券種類 百圓、五百圓、千圓
一、利率 年六分五厘
一、發行價格 額面百圓に付九十七圓五拾錢
一、償還方法及期限 發行の日より二ケ年間据置き爾後八ケ年間に每年五十萬圓以上百五十萬圓以下の範圍に於て適宜金額を定め抽籤を以て償還す
一、利子支拂期 每年六月一日、十二月一日
一、元利金支拂場所 株式會社日本興業銀行株式會社臺灣銀行及朝鮮銀行各本支店出張所(在外店を除く)
一、申込期限 大正八年九月十五日より二十日迄(但都合に依り期限前に締切ることあるべし)
一、申込證據金 額面百圓に付二圓(募入の上は拂込金に振替ふ)
一、募入方法 應募超過の場合に於ける募入方法は適宜決定す
一、拂込期限 大正八年十月廿日(拂込を延滯したるときは申込を無効とし證據金を返還せず)

利廻 最初償還(三年後)七分五厘二毛
中間償還(五年後)七分一厘八毛
最終償還(十年後)六分九厘二毛

特典 本債券所有者は會社財產に付他の債權者に優先に辨濟を受くる權利を有す
本債券は官廳に對する保證金代用及各種擔保に充用せらる

大正八年九月

株式會社 朝鮮銀行
株式會社 日本興業銀行
臺灣銀行

取扱店
東京 小池銀行 大阪 大阪野村銀行
大阪 藤本ビル、ブローカー銀行 同 增田ビル、ブローカー銀行

洋鐵 瓦斯管 鐵板 L鐵
京城南大門通三 福田又京城支店
電話二二一八、二二六 振替口座二九二

穀物、海產物、綢毛緞、布木、紙物、皮物其他
內外貿易に並委託賣買
釜山府大倉町八ノ五 主一商會 電話三四五番
主務 崔演武 孫永詢

藥草講義錄
農家の大福音なる有利藥草數十種の栽培法野生藥草の採取法及北商品法等を詳說す詳細ハガキにて申込。東京神田水道橋側藥草研究會

戰後の劇務を處理する第一歩はパイン萬年筆の使用に始まる
優越せるパインの名は今や小兒の記憶に迄新たなり

緣出金飾 金八圓八十錢
同 無飾 金六圓八十錢
彈力吸入式 金五圓八十錢
實用金飾付 金六圓八十錢
實用向 金三圓八十錢
學生號 金二圓八十錢

發賣元 京城日報社代理部 振京城三〇〇番

果實青物 海產物 委托賣買
委托品は確實迅速に御取扱可申候間多少に不拘御出荷被下度候
京城南米倉町市場 貿易問屋 岩城商會
振替京城一〇〇六番 電話八四二番
紀州柑橘組合指定問屋 蓬萊生命保險會社代理店

產婆生徒募集(規則書要郵券)
京城府外 福岡產婆養成所

國境横斷旅行(二)

間島のその後

親愛なる『八十四圓』號 馬を追ひぐ峠越え 背摺で歩けなくなる 朝鮮なら二錢五厘の渡しが一圓 一週間振りで朝鮮の地を踏む

特派員 伊藤韓堂

渡船場には一艘の小さな獨木舟が繋いである。船夫は支那人だが乗より外語は判らぬ、馬を乗せれば危いし、人が渡れば馬が渡れぬ

二度に渡せ ばよいぢやないかと云ふたが、それが通じない。手眞似足眞似の最中に七十許りの一鮮老人が來合せて通譯をして呉れた。老人は間島に來て三十年に成るといふことだ結局、人間は船で渡り

馬は泳がせて渡つたが 船賃一圓出せといふ、川中僅か五間足らずで朝鮮なら精々二錢五厘位の處だ三十錢投げ出して馬に乗つて駈出すと後見送つて笑つて居つた。何處迄も人を馬鹿にした奴だ。河岸に小さな部落が襯つもある

村の名を 知りたいと思ふたが支那人許りで要領を得ぬ其の內に支那人が流暢な朝鮮語で話して居るのに氣が付いて聞いて見るとミンナ朝鮮人許りだつた彼等は所謂小作農であつて殆ど支那人に雇傭せられて居るのと同じことだ。道を聞くと

獐項里と云ふ村に着いた 頃から我が親愛なる八十四圓號が歩けなくなつた。此の馬は會寧馬で會寧から龍井村に行く時に雇つた馬で龍井村で買取つたのだ。駿足ではないが温順いから國境横斷の同伴者として選んだのだ。此の馬を八十四圓號とは八四に因んで

彌生號と も呼んだ。休んで居ると附近の鮮從が集まつて來て馬の尻の色が惡いと敎へて呉れた。獸醫ならぬ身は何處が惡いか聞くことも出來ぬ。乗ることだけは遠慮して鞭打ながら追うて行くと跛ひくのがよく解る。荷鞍を外して檢めると背中に

大きな瘡が あつて歩けない原因が分かつた。荷鞍を新調するとて買うた時のソレと遊ぶやうだ。大方龍井村か局子街か馬房で掏り代へられたのであらう。怒つても追付かぬ、午後五時頃に

大門嶺の 峻嶮を越ねて馬を追ひ〳〵三里を徒歩し鍾城邑の對岸、赤瓦坪に著いたのは八時頃であつた。四日月か五日月か知らないが將に山の端に隠れむとする淡い光を浴びながら、江岸に

聲を嗄して 渡し船を呼んだが答ふるものは淺瀬に咽ぶ水音ばかりだ。遠くに明滅する朝鮮側の燈火を眺めながら異郷の感に打たれて居ると村の者が出て來て、今春の騷擾以來午後五時を過ぐると憲兵が

朝鮮側に 船を繋ぎ錨を下して歸るから幾ら呼んでも船は來ないと敎へて呉れた。そこで仕方なく村の酒幕に一夜を明かし翌朝鍾城に渡つて一週間振りに朝鮮の土地を踏んだ。

はつ秋 清涼里にて

奉天事件 後報

更に多數の爆彈を發見 我官憲に引渡さる 長さ約四寸圓筒形多し

奉天の爆彈事件は既報の如くなるが猶探聞する處に依れば爆發せしは田誠忍が跪坐して製作中の出來事なり、而して爆發力は極めて微弱なるものゝ如く田誠忍は只だ手足の先を失ひたるのみにて滯切れ居たり遺留品中既製爆彈と認むるもの百二十個は支那巡兵隊へ十四個は支那警察に保管し猶作用藥品二百瓦分も保管し十七日午後我官憲に引渡せり、爆彈は外包に鉛板にて徑一寸五分長さ約四寸の圓筒形の物多く形狀一定し居らず、又其爆發力の程度も判明せず

嫌疑者釋放さる 事件發生と共に吉林省生れの田文發なる者投宿し居たるを以て嫌疑者として支那官憲が拘束し居たるも關係なき者と認め保釋せり

慘死せる田誠忍 栗田誠忍は長く奉天に在住し被服廠には三年以前より雇傭され本年三月解雇したる者なり其當時は別に不逞鮮人等と交際ありたる模樣はなかりしと

張督軍の態度 多大の好意を表す

支那側には何等關係無き模樣にて張督軍も此事件の進捗に多大の好意を表し居れば今後少なからざる便宜を得べし

重大犯人檢擧 直に我官憲に引渡さる

右と同時に他の重大事件に關係ありと認めらるゝ鮮人一名支那官憲の檢擧に依り十七日日本官憲に引渡さる(以上奉天特電)

若し京城に虎疫が發生したら何うする乎

第四回防疫委員會議は十九日午後一時より總督府第二會議室に於て開會の筈なるが、京城に虎疫患者發生の場合に實施すべき左の事項を附議すべしと。

(一)河川溝渠の水を使用禁止のこと(二)同上の大消毒施行のこと(三)井戸封鎖附近水道開放のこと(四)水道水質に對し細菌學的檢査を行ふこと(五)水源地附近部落の檢病的戸口調査を行ふこと(六)生魚の販賣禁止並に調製食品(假令は豆腐テンプラ生菓子等)の取締勵行(七)劇場、寄席其他興行停止の程度(八)南大門及龍山兩驛に於ける汽車檢疫は現狀に止むること(九)市內檢病的戸口調査勵行のこと(十)コレラ豫防注射を一層勵行のこと(十一)市內各警察署に於ける防疫班及消毒班を今日より具體的に編成し置くこと

列車內に虎疫 患者は元山行の巡査

十七日午後十一時釜山發第一旅客列車に乗車したる元山警察署に赴任すべき三等旅客巡査一名は清道驛發前より俄に吐瀉を頻發し旅行に堪へざる症狀となりたるを以て時節柄本人は清道驛に下車隔離を施し同乗旅客百一名も亦同驛に停留是亦嚴密なる檢疫の處置を爲す事とせり目下檢鏡中

獵季來る 今年は雉が多い 銃は、彈藥は?

早くも秋立ちて何時か獵期も近づいて來た咸鏡南北平安南北黄海の五道は九月十五日から獵期に入つたが他の各道は例に依つて十月一日からであるから剩す處僅に二週間足らず狩獵家連は最う今から銃の手入に餘念がない。今年は

雉子の 繁殖が夥しいので遊獵家は今から手ぐすね引いて待つて居るに反し鴫は旱魃が祟つた故か思ふやうに集まつて來ぬさうだ。獵銃は何處が多く用ゐらるかと云へば歐洲戰爭から輸入がないので依然米國製のレシントンやスミスやフールトンなどと云ふ舊式の物で十二番口徑位の二連が流行して居る。

價格は 昨年と略同樣で二十圓位から二百五十圓位迄位一番賣行の可いのは百五十圓前後で先づ一割高と云ふ出當であるが火藥の値は昨年と變らぬが彈丸は鉛の下落に伴れて一割安其他の附屬品は大體一割高位で賣行は可成であるが寒さが身に沁む獵期の十一月頃に至らなければ眞の景況は立たぬさうで新荷は今からぼつ〳〵入つて來て居る。此際狩獵家に幾分

打撃を 與へたので在來の黄銅ケースは全部砲兵工廠製造の品を一般に供給して居たのが突然工廠で製造を中止し需用に應ぜぬやうになつたので今後は民間で製作せねばならぬのは狩獵期を目前に控へた今日多少の苦痛を免れ得ぬ、紡來の紙ケースには變りがない

虎疫豫防宣傳 龍山署

龍山署にては虎疫豫防プロパガンダの爲衛生活動寫眞大會を開催する事となり二十日より三日間左記の場所にて公開すべしと

二十日午後七時より(龍山公立尋常學校)二十一日午後一時より(新龍山龍光館)二十二日午後二時より(舊龍山興盛座)

黄州、鎭南浦も簡閱點呼取止め 虎疫猖獗の爲め

目下第二十師管簡閱點呼は各地方にて參會召集しつゝあるが黄州は十九日鎭南浦は二十六日擧行の豫定なりしも虎疫猖獗の折柄一ヶ所に蝟集し右二ヶ所も本年に限り中止する事となれり

訓鍊院横斷線 明春工事に手の豫定

京城の電車は何れの方面も悉く行きつ切りで同線を循環せしめざるため東線其他に不便勘からざれば同社は明年度に於て黄金町線と東大門線路を連絡のため訓鍊院の横斷新線を敷設すべく工費は六萬圓を要する見込なりと

出來るだけ薄口錢 決して暴利は貪りませぬと云ふ 天晴れな米屋さんの覺悟

府內白米商組合は十七日夜本町精香園で役員會を開いたが席上小賣相場の標準の建方手數料の增額及び今後の對米價問題等に就き種々の協議を重ねたが結局何等具體的の決定もなく唯當面の白米小賣

標準相場 を五厘方引下ぐる事にして散會したが十九日から四十九錢五厘に成らうとした白米相場も十八日の期米や正米の五七十錢高に刺戟されて折角の値下協議も實行するに至らず一兩日形勢觀望との事であるから白米も當分

現狀の儘 居据であらう

右に付今村組合長は語る『米を廉く賣たいとは私の持論ですが何しろ悲う原產地が强手では困るのは吾々の立場です小賣商の中には一升一錢の口錢では遣切れないと零す人も在ますが米は

他の商品 と違つて國民生活の大部分を支持する必需品ですから之を扱ふ商人が他の商品同樣多額の口錢を得やうとするのは以ての外です出來るだけ薄口錢で少しでも廉い物を供給するのが吾々の任務と心得て居ますから頃は

世間で噂 するやうに口錢を增して暴利を貪るやうな事は絕對にせぬ覺悟ですから御安心下さい唯大勢上から來る米價の昂騰は吾々の力では如何ともし兼ねます』云々

辯護士懲戒 岩田仙宗氏

朝鮮總督府官報第二千百三十三號に左の通處分の記載ありたり

京城府三角町七十八番地 辯護士 岩田仙宗

右は京城地方法院所屬辯護士として其の職務に從事中松山區裁判所に提起したる日野ふさの訴訟代理人と爲り

市內小唐人町二丁目金貸業日野ふさの委任を受け訴訟代理人と爲り松山區裁判所に提起したる債務訴訟に基き京城府若草町百三十番地齊藤陽透に對し有體動產二十八點の差押へを爲したる處齊藤陽透は其の妻敬(西大門監獄女監取締花職)をして

示談の申入 を爲さしめしも岩田仙宗は多少の好意を示し競賣期日を延期することに同意したり然るに其後に至り敬は前記差押へ物件中煙管一本外二十四點は自己の特有財產なりと主張し强制執行異議の訴へを提起したるに依り岩田仙宗は更に委任を受け日野ふさの訴訟代理人と爲り防禦に努めたるも遂に

敗訴の判決 を受けたりしが是れ主として敬の夫たる陽透の僞友にして西大門監獄看守部長を奉職せる松井通顯が同事件の證人として敬の主張に利益なる供述を爲したるに由るものとなし之を憤慨し同人共に其の官職地位を失はしむるの措置を講ずべく延いて日野ふさの爲めに

有利の解決 を得べしと思惟し大正七年七月中西大門監獄に宛て何等事實の根據なきに拘らず『松井と云ふ看守部長と齊藤と云ふ女監締は姦通して居るから知らせる』との意味を記したる郵便ハガキを發信したるも毫も效なく一面强制執行異議の訴への敗訴に歸したるより更に同年十二月十二日松井通顯に宛て

『友人の妻を 姦する。天地も共に知る知らざるは本夫のみか君愼めよ』と記したる郵便ハガキ及び齊藤敬に宛て『本夫の不在なるを幸ひとして同職と姦するは今の內に愼むべしあまりひどいと新聞に出しますよ』と記したる郵便ハガキを各投函發信したるものとす

以上の事實 は岩田仙宗に對する名譽毀損事件の記錄中西大門監獄典獄の回答書及び岩田仙宗齊藤敬松井通顯に對する各聽取書に依り之を認むるに足る右は辯護士たる品位を汚損したるものにして京城辯護士會會則第四十五條に違反するものなり仍て辯護士規則第二十七項第三號に依り停職八月に處す

母の爲に 育兒の注意(二)

醫學士 河野衞

充分に睡眠させよ 添寢は感心出來ぬ

子供に對する親の態度が武斷的でも可い、一から十まで悉く親の意志通りにさせようとするのも宜しくない。大人と子供とは精神の働き工合が違ひ趣味も違ふのであるから、兵卒が上官の命令に服從すると同一轍には行かない。次に

肉體上 の注意即ち健康に關して一二申上げると第一睡眠であると云ふことは大人でも子供でも至極大切なことであるが特に子供は活潑に身體を働かせ腦の疲れも著しいものである。從つて乳を飲む赤ん坊の時代から適當の睡眠をさせることに就いては深い注意が肝要で、學校に通ひ始めた頃の子供には

九時間 乃至十一時間の安眠を與へなくてはならない。子供は大人とは異なつて睡眠時間を與へなくては何か面白い事でもあると直にそれに熱中し易いものである。夜の更けるまで遊んで翌日學校へ行つても頭がボンヤリして授業が受けられぬと云ふ樣な事も起り勝である。是れが度重なると、其の發育上にも惡い影響を及ぼすことになる。夫から親が子供を抱いて寢ることの可否に就いては種々

議論も ある、赤ん坊に乳を飲ませながら共に寢るのは從來一般の習慣であるが、出來ることならば此の習慣は改めて子供は別の床に寢かすのが宜いと思ふ。室を別にするのではない床だけ別にするのである。抱き寢にして居ると赤ん坊が泣いた時は直ぐ乳房を含ませ又始終監視してやるのに便利な樣ではあるが、一方から考へて見ると餘り頻繁に乳を與へる爲め赤ん坊は

胃が膨れて 寢付かれず、又却つて泣き出すこともあり、又赤ん坊は身體が小さいのに母親は大きいから一緒に寢ると斯樣甘く被さらぬ、時としては親が寢返りなどして赤ん坊の安眠を妨げることすらあるのである

貨車八哩を逆行 福岡驛構內にて脫線

十六日午前六時二十二分三十七號貨物列車一の戸驛に接近し來れるより同避線に入らしめんとせしも三十輛を聯結せる貨車は前方の聯結機を切斷し十八輛の貨車は八哩を逆行して福岡驛構內に突進脫線し悉く破壞せるも別に死傷無し(下關特電)

末恐しき不良少年 商店の帳場より大金を竊取 家庭に缺陷あらん

京城明治町一丁目五十番地秋山某男邦雄は目下日の出小學校第三學年にて未だ十歳の乳臭き少年ながら稀に手癖惡く近所の持て餘し者なるが去十六日午前十一時頃市內某吳服店帳場の隙を窺ひ十圓の札束を一掴みして逃亡し類を以て集まる是も不良少年京城本町二丁目六十六番地藤井某(九)の三男某を誘ひ合せ其金を以て飲食物其他玩具を買求め本町通りより南大門迄人力車に乗同所より電車にて龍山に走り同驛より仁川に

高飛せん とする處を驛勸不審と其筋の係官に認められ引致取調べの結果右の旨を白狀したりと其筋にては保護者を招喚し縷々說諭の上一先づ身柄を引取らしめ吳服店に對しては盜消の金を辨償せしむる事にしたるが係官の取調べに對しても平氣にて係官も末恐ろしき少年なりと驚きゐたり同人の姉は

藝者稼業 しつゝある由なれば恐らく家庭敎育に缺陷ありし爲め斯る不逞の少年を出したるものなるべく保護者も行末を案じ皆涙に咽びゐたりと

汽車から飛ぶ

十七日午前六時大田發木浦行第三〇六列車が林谷松汀里間進行中鮮人一名飛降りたる旨松汀里驛に下車したる旅客の申告に接し同驛長は直ちに附近取調べを爲したるが一鮮人は顔部咽喉部等に打撲傷を受け線路横に打伏しゐるを發見し手當を加へたるに幸ひに輕傷なりしを以て其儘官憲に引渡したりと

傳染病

太平通二丁目二百二十一番地都田龍造(二〇)初音町二百番地の一五山崎きみ(三二)は十八日赤痢にて順化院へ▲和泉町三六番地官舍高倉みさよ(七)同伊之吉(三)は十八日赤痢にて田中丸病院へ▲セブランス病院長エ、アイ、ラツトロー夫人は赤痢にてセブランス病院へ▲鐵路六丁目百九十七番地宇島議一(二五)同一郎(九)は十八日腸チブスにて何れも小林病院へ入院

京日紙上俳句會 ―締切延期―

本月廿日限の締切る筈でありましたが滿洲の地から態々電報で締切の延期を懇請して來る程でありますから折角の懇望であり旁々序に締切期限を五日間延ばして廿五日と致します投稿後れの方は此の際奮つて投句せられたいものです

▲課題『蜻蛉』『砧』一題二句計四句▲一題毎に別紙に認め餘白に住所姓名雅號を記載し本社編輯局俳句係宛送附の事▲投句用紙は成る可く半紙の白紙を用ゐられ度し▲一等より五等迄賞を呈す▲詳細は本月六日より九日迄の本紙朝刊三面を見られよ

灯頃

之れは極最近の出來事、或晩松永知事の官邸へ突然艶めかしい聲で電話がかゝつて來た▲偶然取次に出たのは知事夫人『何か御用ですか』『取次は困ります知事さんがお在でなら是非直接に』と相手に仕ないので夫人も聊か中腹の氣味で『貴郎でなければ不可ないんですつて』▲知事が更はつて出て見ると若い女の聲だが何が何やら云ふ所は要領を得ずムニヤ〳〵と不得要領で腑に落ちぬ▲假に色ばんだ夫人『貴郎!今のは一體何事ですか』松永君辯解大いに努めたが夫人の逆鱗は仲々解けさうもない▲閉口した知事君が思ひ附いた一方の活路は京城郵便局長の服部君の力を借るより外なかつた▲服部局長が電話口に呼出して夫人の面前で今の通話の相手方の取調方を依賴すると▲服部局長の答へに曰く『あれは某女學校の女生徒で有名な電話狂何處へでも相手選ばず今の通り』と事情が解つて一同大笑ひ

初霜と初氷 中江鎭に出現

平安北道中江鎭にては本月十六日朝降霜及び結氷ありたる旨同測候所より報告ありたるが之れ同地本年の初霜及び初氷にして之を昨年に比すれば共に十六日又平年より霜は十四日氷は十六日の早現にて大正三年同地觀測以來の最早也(觀測所報)

客車內の暖爐 滿鐵

鮮線は例年の通り九月二十五日より客車內暖爐使用を開始するべしと

●新聞發賣禁止 九月十五日發行山陽新報同十四日發行の京日々新聞は何れも治安妨害の廉に依り鮮內の發賣禁止を命ぜられたり

●訂正 十八日朝刊三面所載のモーリー氏公判は十月一日開廷とありしも右は十月三日の誤植に付き訂正す

仁川期米 十八日後場

四十錢と反落せしも押目は買物に……

連絡船上陸客

宮崎六三郎、南鄕象文、阿波賀三、田中雅治、木戸豊、山本てる、飯田正、同虎速、同健男、同義文、(三等)村瀬早大、西田益二郎、新井頴、島文子、江本秀子、同象子、同まき子、妹こし子、江本茂、秋山高……

天氣豫報

大 晴れ一時曇

演藝案內

喜樂館 本町一丁目 電話九九七番 當る九月十九日より特別映畫提供 ○實寫 歐洲戰亂第二報 米國メトロ會社大傑作 探偵活劇『赤鼠』全五卷

壽座 京城本町 電話五七八 當る十七、十八日兩日午後五時より 講談落語、演藝大會 勢力富五郎 日活會社特作品 舊劇『桃太郎』全二卷

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞會社代理店 當る九月十九日より選抜大寫眞提供 ▲實寫『信越の雲』長尺 ▲米國エッサネー會社特作 活劇『大威力』全五卷 ▲米國メトロピクチュアー會社大傑作

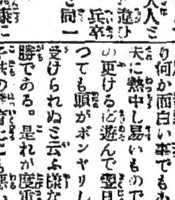
浪花館 京城明治町 電話二六〇 京阪落語大一座 日本チャプリン 當る九月十六日午後六時開演

本興行は藝術の粹を集めし大一座にて日本チャプリンの滑稽は抱腹絶倒

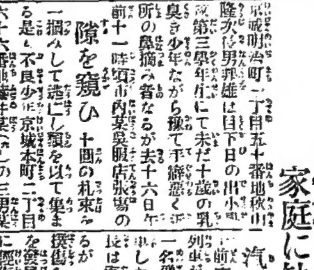
大口歡迎 田村質店 黄金町長橋町入口 電話二九一一六番 商品並保取扱便利

右者不都合の行爲有之解雇す 大正八年九月十五日 池崎茂 李王職所管 美術品製作所

月やく こまり不順で お心配の方へ



新栗製 栗羊羹 京城本町 龜屋 電話七三三



寶丹 コレラの流行と クスリの選び方

第五版

哈爾賓土產

哈爾賓より露國の途次某氏は車中にて左の如く語れり（奉天）

ルーブルと物價

長春の留及び其の他の貨幣相場は哈爾賓市場の標準となり浦鹽の留市場は長春及び哈爾賓相場を以て標準として居れるが如し要するに長春相場が兩地の標準となるは他市場よりも多く金融上貿易の相場取引行はるゝ爲めに因るなるべきか、而も哈爾賓物價の方外に値の高きは全く獨立的にして長春とも奧地とも連絡なく長春よりも既して二三割、奧地一帶よりも高しと云ふに至つては一驚せざるを得ず某商人曰く『哈爾賓の物價はモウ下がりませんよ』と……

新聞通信及雜誌

哈爾賓には哈爾賓新聞を初め邦字新聞三社あり邦人經營の漢字新聞は四月發刊以來題名を更へて新に發行するの噂ありしも今に其の事なきは如何にや、漢字新聞の將來は有望なり。目下露支人經營の新聞は露字新聞三、支那新聞二なり前月來支那人經營の洪江日報とか哈爾賓日報とか將た亦大北中報とか新刊の計畫ありしも未だ其事實を聽かず此の外に週刊及び月刊のものとしては米國人のプロパガンダたる雜誌字露誌、我が商品陳列館の日露文館報及び業業時報あり、『北滿及び西伯利』は流產し九月一日より『極東公論』生れ今年呱々の聲を上げたる『白夜』は哀れ一號にして夭折せり尙ほ外に通信社三を算す

バザールの市場

バザールの古物市場は哈爾賓名物の一にして往々にして掘出しものを得る事あり、何れも珍しきもの居れるが最近市場に出づるものは眞にガラクタのみにて碌なもの一もなし、曰く繪畫の生へたる鞄、錠前、蠟燭立、古洋服位に過ぎざる有樣なり。國破れ民疲れ、賣拂ふべき古物漸く掃底し市場以前の盛況を見んことも得ず悲しいかな

ブテワヤ街の二名花

埠頭區ブテワヤ街の我科亭等に二人の鮮人的婦あり、良家に限らで多くの鮮婦人が好んで露西亞婦人的服裝をなすに反し彼等は內地服裝を凝らし國語を操り一見其の內地人の何れたるかを判知するに難く又彼等は鮮人と稱せらるゝを好まざるものゝ如く內地人を以て擬り度妓と深く殷を加へ內地人として紹介し居れば其の容貌の內地人に酷似せるより何人も一見して其の鮮人たるを知るもの殆んどなし、惟ふに彼等は日鮮同化の產物を獲得したるものか、不心得の鮮人か……

露國人と日本語

露西亞細亞の子弟が日本人に向ひ『旦那下さい、仁丹下さい、キヤラメル下さい』等の日本語を操るは我が國語の普及より見れば慶すべきも彼等が他の國語を學んでも物を乞はざるの現狀並に心事に想倒すれば聊か哀憐むの情なきを得んや、事實上乞食は多くなれり、就中最近少年の乞食は增加したり彼等は帽子を戴かず靴を穿かず跣のまゝに步行し支那人にさへ憐みを乞ふものあるに至れり把握の一佳話たるを失はざるものならんか

跣足の露西亞人

某氏曰く『跣で行く露西亞人は最近非常に多くなつた』と少年は勿論下層階級の男女さも見せるが跣足のまゝ步行するもの昨年來多く見受けらる、中には支那靴を穿ちたる者もあるが惟ふに是革命的生活の疲れ、靴價暴騰より來れる現象にあらずやと

日本人の花柳界

邦人花柳界にはブテワヤ街と傳家甸とを併せて藝酌婦三百七十餘名あり、傳家甸は主として鮮人、天草の生にしてブテワヤ街は大阪、神戸、橫濱生れの藝妓が多數を占め居るは奧地等に比して異數とすべし花柳界の全盛期は結氷期間にして夏枯の文字は能く當れりと云ふべし、頃來各地方より博徒、遊人等が哈爾賓にあこがれて多く入込み之れが爲めに仲居、藝妓、酌婦の負傷者夥しく、何れ其の筋の手入れこともなるべきか

猛烈なりし虎疫

虎疫は晝夕秋冷の襲來と共に漸く終熄に近づきつゝあるは喜ぶべし、某醫師の談によれば哈爾賓の虎列拉菌は他の夫に比し甚だ獰猛の性質を有すと如何にも然らん邦人患者に全治者尠く罹病後に一日乃至三日にして死亡するに見るも之を窺知するに足れり、思ふに人種間に傳染の爲めならんか

べからずとなし過般來種々熟議を遂げたる結果遂に一般取引に對しては現金主義を勵行することに可決し愈々十月一日より實行する旨なり右の如く物價低落の一方策として現金主義を採るに至りたる理由を聞くに左の如し

京城と平壤の比較

（一）京城は朝鮮に於ける中樞の都市にして購買力の旺盛なる點より見るも到底平壤の乏しき消費力と比肩する能はず

（二）京城の取引は主として現金主義を採れる爲め商店は資金の囘收早く掛賣に要する種々なる經費も節減せられ大いに廉價にて仕入れたる商品を廉利多賣にて販賣し得ること

（三）運賃の點よりして幾分低廉なること

（四）京城は平壤に比し金利安く資金の運轉圓滑に運ばるゝ事

（五）近時物價が著しく高低する際し消費力旺盛なる京城の如き地方に在りては商品の捌け方迅速なる爲め商店は絕へず相場の變動に注意し其時機に應じて有利に仕入を爲し且つ擱めて仕入れ得る關係上自然運賃の點に於ても割安となるを以て顧客に對しても安價供給するを得ること

平壤の取引狀況

（一）平壤に於ける商店の至難とする點は商鮮地方に比し店員の雇入困難にして然も高級を支拂ひ尙且つ被雇人の性質を十分了得する迄は其間相當監督を要し其他經營上尠からぬ不利を見ること

（二）顧客の支拂期一定せざる爲め年中賃金にのみ追はれるゝのならず甚だしきに至りては內金の入金多き爲め帳簿の整理は繁雜を來し尙ほ得意先廻りは注文取り又は配達等と多數の店員を要し隨つて物價上昂び時間の點よりするもその不經濟なること夥しく而も之等に要する費用は何れも商品に轉嫁して割高させざるの止むなきこと

（三）由來平壤に於ける商店と顧客との關係を見るに專業以外の商品を販賣し又は註文さるるの弊あり例へば洋品店の得意廻りが酒の註文を受けて之を取次販賣し雜貨店の得意廻りが野菜類の註文を受けて之を取次販賣する等の習慣あるが爲其間に於て取次商人は多小に拘はらず利益を得るを以て已むを得ず他に比して高價なるを免れざることゝ等の如き種々なる原因存在し居れり現金主義を實行すこすれば

現金賣りの得策

（一）集金の手數を省き貸倒れの虞なきを以て夫より得る處の利益を物價より削減し得る爲自然安價となる事

（二）現金賣は掛賣に比し顧客に於て無理買を爲さず其の間商店の貸倒れを防ぎ顧客の家庭經濟上多大の利益を得る爲め一擧にして兩得なる事

等の利益を有する爲商店と顧客の取引は益々濃厚となるに隨ひ顧客は確實となりその餘波は物價に及ぼして茲に安價なる物品を供給するを得べしと右實行に關して商店側に於て或は一時多少の打擊を被らんも將來の爲め

當初の犧牲は

敢て苦痛とせず各商店擧つてこの實行に努むべく勿論從來の確實なる顧客には便宜上從來の通り掛賣を繼續するも最一二箇月を經過して支拂ふなき場合は各會員に通牒を發して絕對に取引を中止することゝなせりと（平壤）

平壤各商店　現金主義勵行

（十月一日より實行す）

近來の物價騰貴は何地如何なる土地に於ても大差なき處なるが由來平壤に於ける物價は他の地方に比して高價なりとの評最近到る處に於て喧傳せらるゝのみならず一面には平壤商人が暴利を貪る結果此處に至れるものなりとの非難さへも百出する有樣なるより平壤繁榮會にては土地の發展上忽がせにす

邦人の人質　半歳になるも還り來らず

馬賊の爲に　氣の毒なる豫備陸軍騎兵大尉

吉林碑執事件以來邊境の兵備弛緩して所在馬賊蜂起し殊に三姓に於ける大掠奪新城の燒打の如きは隨分大部隊のものらしく樺甸、濛江等に頻出せる部隊も猖獗を極め有望專務に邦人側の被害も多大なるより森田總領事は之れが討伐方に就て鮑督軍に對し勸告的交涉ありたる由なるが即ち東部地方を第二旅長高鳳城と西南地方を第三旅長陶祥貴に命じ各れ〳〵

兇暴慘虐を逞する　大集團の馬賊現る

吉長鐵路二營三步隊討伐に向ふ

通化縣知事警務の應援を乞ひ

東清鐵道沿線殊に哈爾賓以東の各地一帶に涉り獰猛なる馬賊の跳梁橫行潤步して隨所飽くなき兇暴慘害を演じつゝある事は既報の如くなるが哈爾賓北方約五百清里通化縣地方は殊に甚だしく五百名より成る馬賊の一大集團は同地方縣內全部に涉り掠奪強姦其他有らゆる慘虐を逞うしり（長春）其被害實に甚大なるものあるより同縣知事は各地方に懇願して警察隊の應援を求めつゝありて吉林にも其派遣方を請願し來りしより吉長鐵路警備第二營第三步隊々長李環は分隊長三名を率ゐ兵士七十九名を引率し十一日午後二時吉林より來長同十一時發東淸列車にて同地に向け北行せり（長春）

新穀出廻豫想

（淸津港に於ける）

東地及び間島方面に於ける今秋の收穫出穀豫想高は未だ的確なる見當つかざるも淸津貿易業者の觀測する處を綜合するに由來淸津の穀物貿易の主なるものは白豆大豆及び小麥にして其の他は云ふに足らず而して白豆播種期は恰も相場暴落當時なりしと又一は米價暴騰に影響され且つ白豆の米食に代用し得ざるが爲め粟耕作に顚往したる等に依り昨年の播種高に比し約三分の一に過ぎざる可く從つて昨年度白豆出廻り高約三十萬石の三分の一の十萬石と觀測するの至當なるが如く大豆は之に反し需要の途多く昨年に比し作附亦增加せし趣なるを以て三十萬石內外の出穀ある可く斯くの如く白豆の減少に代るに大豆の增加を以てするが故に淸津貿易には甚だしき影響を見ざる可し而して小麥は出穀例年に比し大差なかる可く約二萬石內外と豫想する筋多し而して過般の旱魃は多少被害ありたるも奧地に於ては概して經過良好なりし趣なるを以て如上の出穀出廻り豫期し大差なから可しと思はる（淸津）

商業聯合會議　釜山よりの提案

十月中水城に開催さるべき全鮮商業會議所聯合會に釜山より提出すべき議案は大體左の如し

（一）朝鮮商業會議所改正に關する前聯合會決議實行方要望の件（二）前聯合會決議に係る朝鮮會社令撤廢實行方要望の件（三）朝鮮取引所令を速かに制定せられんことを要望の件（四）鐵道政策の確立を要望の件（五）產業及び財政上社會政策施行の實行を要望の件（六）市場規則改正の件（七）水產試驗所設置請願の件

東西南北

▼▲木浦と今秋の大祭▼▲ 十月一日木浦松島神社の秋季大祭は奉祀第二十週年に相當するを以て種々なる催しも多く天童の行列もある由なりと

▼▲全州の酒品評會▼▲ 全州酒造組合主催にて十月十日より三日間全州物產陳列館內に淸酒品評會を催す事に決し各道よりも參考品を出すと

▼▲魚の滓から醬油を▼▲ 釜山牧の島の食品會社にては鰯鑵詰製造の際出づる殘滓を以て醬油を造せしに脂氣も臭氣もなく極めて好成績なりし

▼▲安東縣も店員慰勞▼▲ 安東縣の重なる商店にては店員慰安の爲今後每月十五日休業して安息日となし講話を聽かしめ其の他慰安の法を講ずと

▼▲コレラ流行で暴利▼▲ 黃州にては虎列拉流行に乘じ消毒藥アイゼル八九十錢のものを二圓七十錢に賣り付くる藥屋ありとて非難が聲高し

商況

株式

東京現株（至急電報）

▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込	十八日中値
鮮銀	一〇〇・〇〇	二五〇、〇〇
同新	五〇・〇〇	一九八、〇〇
京電	五〇・〇〇	△七一、五〇
東拓	五〇・〇〇	△一一七、〇〇
同新	一二・五〇	△八一、五〇
殖銀	五〇・〇〇	△九二、五〇

東京株式（至急電報）

銘柄	十八日前場大引	前電比較
東株	四一八、〇〇	三、〇〇安
同新	三八三、一〇	六、九〇高
滿鐵	一九八、四〇	、九〇高
一新	一七六、八〇	一、七〇安
二新	一四四、三〇	、九〇安

大阪株式（至急電報）

銘柄	十七日後場大引	十八日前場寄付
大株	三八二、五〇	三七七、一〇
同新	三六〇、七〇	三五九、〇〇
郵船	二八九、九〇	二八九、四〇
同新	一六〇、二〇	一六〇、五〇
商船	一九三、九〇	一九三、九〇
同新	一六五、五〇	一六五、一〇
鐘紡	四〇八、〇〇	四〇四、九〇
同新	三八七、九〇	三八五、〇〇
東紡	二八六、九〇	二八八、九〇
東棉	……	一七四、八〇
堂米	……	一六八、九〇
上取	……	……

京城現株（標準直段）

▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	時價
仁取	三五・〇〇	一五一、〇〇
朝郵	二五・〇〇	四一、〇〇
電興	一五・〇〇	二一、〇〇
皮革	二〇・〇〇	二六、〇〇
東畜	一二・五〇	一五、〇〇
南紡	一二・五〇	三二、〇〇
西紙	一二・五〇	三四、五〇
商銀	五〇・〇〇	五八、〇〇
同新	一二・五〇	一八、〇〇
滿毛	一二・五〇	▲四二、〇〇
滿糖	一七・五〇	▲三八、六〇
朝煙	五〇・〇〇	▲三〇、〇〇
輕鐵	五〇・〇〇	六七、〇〇
鮮土	一二・五〇	二二、八〇
東亞	一二・五〇	四五、五〇
葉煙	一二・五〇	三八、五〇
仁倉	一二・五〇	一六、五〇
製粉	一二・五〇	一九、〇〇

出來高平均値

銘柄	平均値	出來高
富士製紙	二二五、七〇	五〇
郵船新	一六〇、五〇	八〇
東拓新	八二、〇〇	五〇
大株新	三五五、〇〇	五〇
殖銀	九六、五〇	五〇
滿蒙毛織	四二、〇〇	七〇
日銀	三一〇、〇〇	一〇
東亞新	四五、〇〇	〇〇
上取	五四、〇〇	五〇
日紡新	一三三、五〇	二〇
百銀新	一四七、五〇	五〇
東株新	三六〇、〇〇	五〇
朝煙	三一、〇〇	三〇

東株は呼吸押

急激の昂騰を告げたる東株は昨前場に於て遂に四百二十一圓を現はしたるが本日入電は東株三圓新東六圓九十錢安滿鐵九十錢安一新一圓七十錢安二新九十錢安と何れも反落を演ぜりこれ一時の呼吸押しと見るべく此鼻尙一段高を呈すべきかと觀測さる

殖銀買氣旺盛

殖產銀行株は昨今一時の高値より十四五圓方の安値にあるも尙は行き過ぎ居れる嫌ひありとし今一兩の下押しを期待する者あるに拘はらず最近當地の買人氣再燃し每日五百のみか其買手筋に內を示し居るのみか其買手筋に消息通たる行員連多く見受くるは何等かの强材料潛み居るには非ずやと囁されて居れり

東拓新株引締

東拓新株は最近增資確定以來再び買氣を帶ほし東京電報は小刻みながら遂日引締りを報じ昨日親百十七圓五十錢新八十二圓と入れたるが當地の唱へは親株百二十圓新株八十一圓五十錢處なり

朝煙ヂリ高

朝鮮煙草株は東亞煙草の不勢にも拘はらずヂリ高步調を辿り今朝三十一圓の商內を見たるが當年度よりの專賣條件にして果して强氣の云ふが如く有利なりとせば四十圓の相場を現はすは敢て難事に非らざるべきか

朝日醸造氣配

朝日醸造株は新設會社とは云へ從來の經驗と基礎を有するに於いて他の新規會社と趣を異にする處より蟻集者流より殆々既記の如き好況を呈しだる次第なるが同株は韓取各流より殆々囑望あるも應募者比較的堅實筋多き關係に拂込前に於いて權利賣買を急かざる風あり從つて過日五圓プレミアムを以て三十枚の取引を見たる以來其後の商內を聞かざるが氣配としては依然三四圓の鞘利を唱へられ一般に拂込後の吹値を期待されて居るが如し

外殆んど同社株式は內地に紹介されず過般公募に際し內地株入數僅少なりしに徵するも此間の消息を知るに足る、一方京城方面の募入者は仁取株を賣りて應募したる向多く從つて資本家と見做すべき者僅少にして爲めに浮動株多く個々當株の利純に依り不時の利益ありたる筋より僅々數百枚の買物あれば忽ち之れに從ひ騰するが如き現況なるも其後內地資本家が同社內容を知悉するに從び內地に於ける取引も開始さるべく殊に京城市況は從來注意を拂はざりし反面と及び曩きに內地に於ける寧ろ實施當時の村井、岩谷煙草等の事例今尙耳朶に殘り居るに依り必ずや熱狂相場を見るべく現に安値は無限に買取らんと竝び居る投資家もあれば目先の人氣に倒産するは頗る步へ物ならん

東亞煙草株の前途觀（下）　靜山生

滿洲に於ては既に牢固たる基礎を作り居る亦故今後の契約に對しても樂觀して可なるべく同社の如きも早晚合併して生れたる東洋葉煙草社の煙草トラストに對抗する位を受け以て益大を加へ背後に政府の保護を得すなるべく同社の前途は實に洋々春海の如きものあるべきを信ずるも朝鮮株界は未だ貧弱なるものにて一に內地相場に追從し居れる現狀なる

北濱だより

東京が四百圓臺を突破して尙餘勢の容易に收まりさうにも見えない現況となつては賣方の氣が持てなくなるのは當然である▲郵船熱が收まつては紡績熱が湧いて出て更に雜株に循還を絕はす、繰り返へすと共に大株も一つタヨリない處を見せて熱狂氣分を緊へて居る形勢では餘脈尙ほ侮るべからずと觀へらるゝも無理のない處▲ヤ駒鋼鐵會社が宗道の建設費に廿二萬圓を投じたが今期の成績が年率廿二割と云ふから驚かされる▲御利益を貰ひに行つて却つて御利益を捧げて歸る結果となるなどは損して德取れを逆に應用せられた像で甘く出來てるが世の中の事は兎角懲したものであるらしい▲之れに味を占めたか此計畫の一派により伊勢の朝熊山でも新たに目論んで居るとの噂がある▲問題の大阪千日前土地增資新株公募の成績は約五倍と云ふプレミヤムも是れ〳〵だとの自家吹聽▲本當か嘘かは知る由もないが怪しいものだとの評もある▲蓋し人格は大切なものである

遂に四十圓鞘

東株が大株より四十圓上鞘を附するに至りしは注目すべき現象にして一部の唱ふるが如く四五圓の値開が至當とするや將た研究の餘地あらんも既に出現を見るに至りし東株の勢力の猛烈なるは驚くの外無し而して東株の沸騰は云へ市場當面の成行に徵しある大株の後塵を拜すべきを至當と見る向多く大株の三百七十圓には頗る有力の買物ありたりと以て大阪市場に於ける人氣の一般を推知し得べく東西歡の傾向必ずしも故なきにあらず

現　株　買　賣
特約店　東京紅葉屋商會　京米山合資會社
公債株式現物賣買
高松商會
京城府本町貳丁目一五〇　電話長三〇八五　電略受電ケイゼウヤマ三
現株　に好出合あり　賣買迅速に御取扱可致に付多少に不拘御用命を乞ふ

米況

東京期米特電

●十八日前場　當限寄付　三十七圓四十一錢　中限寄付　三十六圓九十一錢

	十八日前場	十七日後場
寄付	三六、二五	三六、一九
高値	……	三六、一五
他安	……	三六、一九
止め	……	……

大阪期米特電

●十八日前場　當限寄付　三十九圓三十四錢　中限寄付　三十八圓五十七錢

	十八日前場	十七日後場
寄附	三七、三九	三七、一九
高値	……	三七、二三
安値	……	三七、二二
止め	……	……

神戸期米特電

●十八日前場

	十八日前場	十七日後場
寄付	三七、二二	……
高値	……	……
安値	……	……
止め	……	……

●正米變らず

下關期米特電

●十八日前場（晴）

	當限	中限	先限
寄付	三九、三	三九、一九	三七、五
高値	三九、三	三八、九	三七、一〇
安値	三九、二〇	三八、九	三七、〇
止め	三九、三	三八、四	三七、五

仁川期米　再び四十圓臺

十八日前場

十八日前場	
寄付	四〇、〇〇
止め	四〇、一八
高値	四〇、二〇
安値	三九、八五

公定相場	
一節	三九、九八
二節	三九、八七
三節	三九、八七
四節	三九、九二
五節	四〇、〇五

本日出來高　當限 ……　中限 四千二百石　先限 廿一萬二千六百石

帳入値段　當限 ……　中限 四十一圓九十九錢　先限 三十九圓八十八錢

十七日出來高　十八萬五千四百石

阪地高に躍進

前日買氣旺盛を極め場面頗る强硬を呈せしが今朝も引續き强調を帶び先限四十圓丁度と始まりて二錢と撥ねしが目先の利喰ひと小口の敗れ一巡に二節九圓八十五錢に割込み六、七錢と焦付此邊人氣の多くが內地に於ける本日よりの外米賣出し影響として自然阪地下寄りの觀測に傾きバラ筋好く賣込みたるが押目狙ひの有力手筋に殆ご消化せられ四節④の買始めに場面愈々强硬を思はしめたる機先大阪前寄二十丁高の三十七圓三十九錢と囀きして⑦は獅奮迅の勢ひを以て買進みたるより崩れ物殺出と同時に人氣沸騰し遂に二十錢と爆發せり折柄熱心弱氣の⑦店は猛烈に買浴せ續いては有力筋の弗々利喰ひも行はれ十八錢と押さへ崩れと利喰ひの大混戰を演じて大引せり

市場雜觀

頃日來より保合を操返して目先師を氣迷ひさせた相場も昨後場から愈々賣方の舞臺に獨占されて來た氣持もするが未だ〳〵昨決して油斷は出來ぬ▲或弱氣のかン三四十丁位ひ上放れしたとて場の九十錢擱みを買浴せだが其の手振りを眺めて幾分買踏の向あるかと思へば又提燈を付けて買向ふ連中も多いのであるが併今度の立直りは大分手筋を改めて相當の有力者が五六人潛んで居る振合も有るから從來の如き大阪の十丁安に五六十丁も崩れる樣な事は一寸望み難く思ふので▲例へば本直りの相場にしても二三十丁の押目を作るは相場の律として當然の事であるが狼狽する事もあるまい肝心の正米が依然として頑强を示し內地殊に京の如きは短き端境期で減少されたと云ふて新米期を見かけての行史以ての直に暴發したので不足するとなれば勢ひ外米の受米▲定明は外米見れで仲惱んでも行きが良好となり定期の受米が籾が生へて飛ぶ樣になるは自然の現象で先月來より取引皆無と云はれた朝鮮白米も▲弗々內地注文の電報に接し各精米舍は原料の買付けを始めたと云ふ調子で眼先正米は引締まらんとする形勢も有るので世上の人氣が取らぬ狸の皮算用で未だ一粒の新米も見ぬ內から只新米〳〵と云らねば金にならぬ十一月限と云ふ人氣に傾いてから變の撝境期相場を實現されて弱氣が目を丸くする事になりはすまいか相場の高下を論せず一ヶ月に尠なくも八十萬石餘の米は消へて行くのであるから或强氣は語れり

京城正米市場

此一兩日來居惑强合みの裡にも持合範圍を脫せざりし地場正米も內地及び仁川市場の期正米高に促がされ今朝は荷主又復居直り腰となり且つ見送り勝の精米筋の形勢引締まりを氣構へ來れる等にて今朝は一般氣配の二三十錢方上に引返し地搗上物四十五十錢並米三十九圓七八十錢處を唱へらるゝに至れり而し內地高は二百二十日後の天候不良と風害水害の影響が漸く今日に利目を現はし來れるものなるが其被害程度果して如何殊に此兩三日は快晴を報じ居れば秋日利

京城在庫穀物

本月十五日の京城在庫穀物左の如し

▲籾一、七〇二叺▲大豆三、〇七四叺▲小豆三、六五〇叺▲大麥二、一〇一叺▲小麥八、二七二叺▲粟三、九九八叺▲胡麻、七〇一叺▲荏子七六叺▲稗一三、八九三叺▲玄米一、〇三八叺▲玄三、八四四叺▲白米一、七九一叺

仁川正米市場

當正米市場は一高一低を繰返し保まりたる商內更に行はれざるが昨午後は地搗玄米三百五十叺四十一圓二百叺四十圓八十五錢二百十五叺四十圓五十錢にて各精米所へ取引行はれたり品質により多少値段の相違あるも一般相場としては今朝地搗の四十一圓三等合格四十三圓見當を主張されつゝあり其他雜穀は殆ど變らず持合ひ居れり

釜山正米市場

內地期米二十錢高を入れたるも高値には買手無く保合の商狀にて三等神力四十二圓七十錢處にて四千叺出來せり▲大豆は保合乍ら京畿物二十四圓京釜物十九圓三十錢より上品十九圓六十錢を示せり新物は氣配好く二十一圓二三十錢處にて手合せあり十八日釜山

麥粉投物壓され

麥粉は發稅發表間もなく忽ち二十錢方の低落を示し此數日來は二の五圓七八十錢見當に保付標を保せしが思惑筋宗の撥先米の漸次下押しを辿れるが金融關係等も加はりて手持筋中嫌氣を催し來れるも弗々ありて人氣は更に軟調に陷り今日にては鯉の五圓六十錢雙魚の五圓四十錢を唱へらるゝのみならず投げ物として鯉の五圓三十五錢迄の賣物現はれ居れる如く元より之を以つて一般を率する事能はざるも眼先尙此種の投げ物現はれん傾向あれば自然此邊の安値を目標に漸次下押し見るに至るべし

白米注文入込む

久しく商談杜絕中なりし移出注文も內地の正米高に連れ弗々商談入込み來らん模樣あり未だ契約成立せし物なきも注文口の指値は大阪沖著の五十二圓乃至二圓三十錢迄進み居れば目下の採算としては稍引合ひの餘裕を存し居れり併し眼先原料高模樣にも見受けられ居れば只眼前の採算のみを恃のみ輕々に應する能はざるが如し

回復に作柄も見直すに於ては此處高値は卻つて後日の反落を大にすべく何れは外米と新米の壓迫も加はり來るべければ眼先一時の立直りも永續難からん

在米更に減少

九月十五日現在の京城在米高は商銀、漢、韓一、市村、齋藤、甲田の六倉庫の合計數玄米三萬一千八百四十四叺、白米一千七百九千一叺にて前月末に比し玄米六百五十八叺を減じ白米は六百三十四叺の增加を示せり尙調查以外の在米も餘程減し昨今にては總在高七萬叺內外ならんとの見込みなれば最も多かりし七月末頃よりすれば三萬叺內外の減退を示せるが其の主なる原因は內地不合ひによる買控へと天候の不良に廻著薄かりし外精米筋が此間主として自己の手持米を消費せし等によるものなるが新米の出廻りを眼前に控へ今後弗々の廻著もあり結局新米期に於ける當地の古米は相當持越し多かるべし

大豆買躊躇

大豆は一昨日頃より移出口の採算引合ひに買氣を引立てたるも之に乘じて產地メキ々頭を擡げたる爲め今朝は買方幾分躊躇の氣色あり手合せ品としては龍山三等檢查品京城倉渡しの十九圓五十錢にて一車出來せしが一般唱へとしては龍山物の十九圓七八十錢見當にて持合へり

組合設立謹告

京城有價證券現物問屋　事務所　京城本町二丁目九番地　京城有價證券現物問屋組合

謹啓　近朝鮮に於ける株式界も逐彥の隆盛に相向ひ候段慶賀の至りに有之候就ては今回同業者相謀り本月一日より組合を組織し斯界の改善統一を圖り聊か江湖の御愛顧に酬ひ度候間倍舊の御愛顧伏して奉懇願候　敬具

大正八年九月十八日

組合員（イロハ順）

組合長　京城本町二丁目九番地　田中友吉

副組合長　古市町一四番地　近藤俊

京城永樂町二丁目三番地　池田準太
京城櫻井町一丁目三六番地　新田耕市
京城黃金町一丁目貳番地　李松桂
京城本町二丁目一〇番地　高永清太
京城南大門通二丁目三貳番地　浦長卯一
京城永樂町二丁目八番地　安田幸吉
京城吉野町一丁目五番地　吉閑豊記
京城永樂町二丁目五番地　有田長
京城長橋通六〇番地　金應龍
仁川花町一番地　坂倉伊平
仁川仲町一丁目　京城浦長仁川支店
仁川本町二丁目　田中友吉仁川支店

酸素鎔接
一ボイラー修繕
一其他修繕は迅速叮嚀を旨とす
諸金屬鎔接及切斷
京城長谷川町九一（電話一一六八九）
京城酸素鎔接所
遠藤一

有價證券現物賣買
長電三十番
取引特約店
京城吉野町一丁目
㊦古閑豊記商店
（東京玉塚榮次郎商店　大阪松井伊助商店）

エビンソンモーター・ルドール
舟艇用取外シ自在
□機體堅牢、進航輕快、始動簡易、燃料經濟□
和船型ニ最モ適當ス（型錄進呈）
二馬力型三馬力型在庫品潤山有
□支那、滿鮮に特約店御希望者は至急乞照會□
東洋總代理店　東京京橋區南傳馬町三ノ四十（電話京橋一四二一）
日之出商會

移轉廣告
京城府和泉町壹番地へ移轉仕候
黃金通り（元西大門郵便局跡）
㊝朝鮮精米株式會社
九月十六日

伊達騒動

小金井芦洲講演

第五席

生首を引導す

辨之助は平氣で出掛けて參りましたが夜陰深更ではあり刑場までは可成りの道程、途中に何んな間違ひがあつては父の民部に對して氣の毒であると思召て腹心の武士三人に仰付けられて後から密に尾行をさせた、三人の武士は主命で據ろなく尾けは尾けたが、此の三人の方が竊いた、先に行く十一になる子供は平氣で行く、青葉山仙臺小城の老松古杉に當る風はサーッサッと物凄く、玉川の流れは岩角に當つて碎けて滾々たる水の音、折柄闇で擁出すか陰に籠つて陽に閉ぢ無常を告げる鐘の音はボーン……草木も眠り萬籟止んで天地寂たる中を怯めず臆せず進む辨之助は滿身之れ膽と云ふのでありませう 甲『御同役何と大膽な奴があればあるものではござらぬか、十一歳の少年とは受取れませんな』 乙『左樣々々吾々共は連れがあつて行くのだから往來も出來るが、玉川緣の此の淋しい所を一人では厭でござる』『夫りや御同樣……迚も一人では往來は出來ませんな』話をしながら丁度刑場の附近まで來た向ふにヅーと獄門臺があつて其上に並んで居るのが五ツの首、首桶が掛つて居る、恐れ氣もなく其臺の前に進んで首桶を取り一々死顔を眺めて居りましたが何を思つたか三番目の首に向つて口の中で何事か云ひながら頭を扇子でコツ／＼叩いて居る、九人まで終ると以前の通り桶を伏せて其傍へ扇子をピタリと置いて、夫れから取つて返してスタ／＼スタ／＼、始終の樣子を見て居た三人、唯モウ膽を潰して大急ぎで引返して參つて右の趣を殿樣に言上をいたしました 辨『我君、唯今戻りましてございます』 忠『オウ辨之助、何も變つたことはなかつたか』 辨『仰せの如く別に變りましたことはございませぬ、エイ、先方へ證據のため扇面を差置いて參りましたから、明日御取調べの程を願ひます』 忠『ウム其方は三番目の首を取つてコツ／＼打つて居たが、何のために頭を打つて居つた』 辨『僧は恐れながら御附役御存じでございますか』 忠『ウム、予は存じて居る、後から狙うて居つたぞ』 辨『左樣でございますか、左もなければ御存じの筈はないので、三番目の首の奴は棄札を見まするに一番重い、磔にも掛らぬ惡漢でございます、己の罪を己と責め、掟に觸れて斬罪の刑に上がりながら成佛を致すことが出來ませぬ、兩眼をパッと開いて居ります、迚も棄て、置きましては得脫成佛の出來ざる奴でございますから私不便に心得、能く／＼頭を叩きながら說いて遣はしました處が分りましたものと見えて兩眼を閉ぢましてございます、是に由つて前の通り首桶を被せて扇面を傍に差置き立歸りました』聞いてお居で遊ばした殿を初め一統の者は身體に粟の生ずるばかりでございました、前年顯れ上の一件に就ての仕方話と云ひ今日の豪膽 殿『ア、此者は惡々以て容易ならざる小伜である』と思召して御寵愛は又一際でありました、デ外の者とは全くお取扱が違ひます、スルと愛に忠宗公の一ツの道樂といふのは閑がおあんなさると小刀を以て何かコツ／＼刻んでお居でなさる、始終お傍を離れません辨之助は其の彫刻をなさるお手許を拜見して感心をして居る樣子、或時辨之助にお向ひなすつて 忠『コレ其方は二六時中予の傍に在つて、予の好める彫刻などを致して居る時は頻りに見て居るが見やう見眞似、少しは出來るかの』 辨之助嫣然と笑つて 辨『左樣でございます、上の遊ばします彫物は誠にお美事には出來て居りますが、惜いことには身が這入つて居りませぬ』 忠『身が這入つて居らぬとは……』 辨『されば心が這入つて居りませんので、唯其の形だけでございます』 忠『何ぢやと……』 辨『恐れながら私のは拙くも出來ませんけれども聊かながら歸宅を致しました折柄には作つて見ますが心が這入つて居りますから出來は拙くも不思議の奇瑞を現はします』。

乞食に授産
一人前にする

繩叺製造…晉州 晉州市場に徘徊する乞食老幼四五十名に達し纏度び放逐するも翌日は市場に徘徊する有樣にて其の筋にても殆ど持て餘せしに大田郡守は多大の同情を表し大安洞々舍に彼等を收容し嚴重なる監督の下に繩叺製造に從業せしめつゝあるが成績良好にて數箇月後は原料の貸與を受けて優に獨立生活を營むに至るべし

○道知事の招宴（淸州） 忠淸北道知事張憲植氏は去る十二日午後七時より銀杏に於て[illegible]の慰勞守備隊長の惜別、新任第三部長の紹介を兼ね市の主なる官民有志約五十名を招き盛宴を張れり

人蔘被害（開城）

去る三日夜に未曾有の暴風雨あり農作物其他の損害少からざる中に紅參專賣區域內九郡を通じ耕作面積は二百萬間の被害あり此罹災面積及日覆材料の損害飛散し人參莖葉折傷し日覆材料の修繕費損害五十萬圓莖葉折傷の爲成育に影響する減收約一百萬圓に達せり

九月二十日

（舊）閏七月廿六日 土曜日 ▲きのえ ▲みつ ▲友引 ▲女 ▲一白 西北

▼一白▲成可く細心に暮すべし
▼二黑▲喜びごとのある日にして何か有形無形の利益あらん
▼三碧▲望み事の達する日にて喜び事の多き日なり萬事に吉也
▼四綠▲愉快なる日にて燥せらず進まば必ず目的を達し得べし
▼五黃▲見かけ倒しの日なれども外見は好き相に見ゆることあり
▼六白▲辛抱するに限る日なり
▼七赤▲我意を張らば同情を失ふべし柔順なれば却つて福を得
▼八白▲運氣の好き日なれば何所に向つて進まば可なり
▼九紫▲急に成就し難き日なり

頭腦の改造藥 發表

晩近藥物化學の進步

神經系にエネルギーを附與せしむる活生燐劑の作用に就て

何病氣でも病氣に愉快な病氣はないが腦神經衰弱ヒステリー（血の道）位不愉快な疾病はない、その癖他人の目から忽ち病位に見誤られ易く、現に罹つてる人自身でも氣付かぬ場合もあるから次の記事を精讀する必要がある

◇本病患者の徵候

何しろ、この病氣の徵候ばかりは實に千差萬別であつて、この短い記事中ではトテモ充分なる說明は盡し難いのであるが、先づ第一にこの疾患に冒された人はいくら明晰であつた頭腦でも次第に曇つて來て、記臆力や思考力はだん／＼減退し、人の名や物の名を胴忘れしたり、考へ事がテキパキ纏らぬようになる而して何仕事をしてもヂキ壓窓を催して根氣が續かぬ。その癖くだらぬ事件を空想してみたり心配してみたりする。それから寢就きが惡かつたり夢ばかり見續けて熟睡の出來ぬ人が多い、こんな風であるから氣分は苛々して頭腦の裡は何時でもハッキリしないのである。猶これは詳述を憚る問題であるが、どうも生殖器に故障が起て快味減少また早漏といふ狀態になり易い、その他食慾不振や消化不良はこの疾病にツキモノのようである、而して最後には發狂もするのだからこれ位厄介な危險な病氣はない

回治療方法に就て

何がダラシないと曰つても、この病氣の人くらい決斷力の鈍いものはない、折角良い治療法を知つてもオイソレと實行に取掛るだけの奮發心が湧かない、それに本病者の常で朝に晩に意見がグラリ／＼變つて、胃が惡いようだと胃病藥を服み腦力が弱つたからとて滋養劑を買つてみるといふ有樣で、中々一ツの治療法に信賴するといふ念がないようである、しかし是非とも注意を促して置きたいのは、本病のような神經系統の疾病には在來の舊式藥などは浴びる程のんでも殆ど效果はないといふ一事である、だから心ある醫師はこの病氣には服藥よりもむしろ轉地療法を勸告する、亦水治療法や靜座療法などは相當の効力を認められるのであるが專門醫指導の本に電氣治療を受るなども大に良ろしい

回狂喜すべき福音

然しいくら轉地療法が一番だと曰つだとて、勤務や勉學の都合や家庭の事情で自宅を離れ惜い人が澤山ある、そういふ事情の人が無理に轉地すると轉地先で心配が絕へないから結局治病の目的は叶はずに反つて病勢を重らせる場合もある、自宅に居ながらアマリ手數も要せずにこの厄介病を追ツ拂いたいとは誰しもの願ひであらう、所が晩近藥物化學の進步は實に驚くべきもので、茲に本病男女の福音は齎される事となつた、最近に民間藥化學者として知られた弘濟藥院主及び本邦に於ける斯界の專門大家連は擧世の苦心慘憺を重ねて遂にレーベンなる一種の成劑を發表するに至つた、本劑に對しては內地の醫學博士等ばかりでなく遠く米國醫界の泰斗たるドクトル・ロビソン博士から、推奬辭を寄せて驚嘆して居られる

回溶解性ある燐劑

生理學の知識に富む人は既に知悉して居る事であらうが、腦髓や脊髓は多量の燐成分から構成されてゐるので、もし燐成分を缺乏せしめたならば、いかに疲弊し切つた神經系でも忽ち組織的に恢復されるのである、恰度渇ひた咽喉に水を通したように甦るワケである、此原理に從つて近頃上流の家庭ではオートミル（燕麥）蓮根草の樣な燐成分含有の食料品を喰べるのが流行になつて來た、食事は扨置きレーベンといふ藥は服み易い錠劑につくられてゐて、此の錠劑中の主成分たる溶解性燐酸は獨特なる化學合成であるから、腸壁より血管內にグン／＼滲透してゆくのである、だから服用者の神經系は僅の間に疲勞物質を排除して、自分でも氣のつかぬ中に病原が一掃されてビックリする事がある

回健腦生活の快味

何時までも治療法を論ずる氣のない人は論外として、一時も早く故障のある頭腦を改造したき人は近處の藥店でレーベンの一瓶を買求め、すぐ頭腦改造の第一歩に着手せられよ、多くの全快者の談を聽くと、憂鬱な氣分を一掃して、元氣と享樂の湧き出でたる抑へ切れぬ欣喜と同時に、何故モット早く本劑を選擇しなかつたらうと悔む氣もするそうである、本劑は權威劑であるから錠劑本位の賣藥店でもない限りは本藥を差措いて他藥を勸めるような事はないが、猶レーベンの詳細と本病の最新智識及び治療上の諸注意を知りたき人は、僅の手間を惜しまず『最新療法書を送れ』とハカキに書いて發賣元に申込まるゝがよい、弘濟藥院は一般醫學思想の向上に資する目的で増田博士著の著述になる書物二冊を無代でドシドシ進呈します、しかし本書は滔ペラな藥品の說明書などとは異なるから本病者以外の人にはお斷りをする

藥價……五十錠（試用分）一圓、一圓六十錢、三圓、德用瓶五圓五十錢。もし附近の藥店に品切等にて發賣元より直接送藥を望まるゝ方は郵便ハガキまたは振替貯金或は切手代用にて藥價だけお送附あれば急送します

發賣元
東京京橋區弓町二二 弘濟藥 電話京橋三〇八番 振替東京七七七番
大阪東區安土町堺筋 弘濟藥院 振替大阪三四四番 電話本局三〇〇七番

世界到る處の信用ある藥店にあれ

マラリア特効丸

定價金拾錢貳拾錢參拾錢五拾錢壹圓 郵稅金貳錢

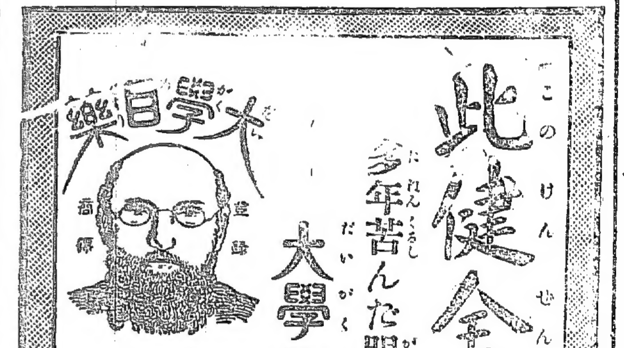
販賣店各地有名藥店

本舖 龍山元町二丁目 林藥房
代理店 京城本町一丁目 山岸天佑堂
代理店 釜山辨天町 大黑南海堂
代理店 平壤大和町 森田草藥堂

珍本讓る

猥褻な情緒を最も大膽に最も露骨に描出した江戶人情好色本の內二度と手に入らぬ禁止絕版物のみを望の方に分讓す書名と內容はハガキで申込あれ◇

東京神田表猿樂町廿一 トモエ文庫內



第五版
京城日報
（年中無休刊）
本紙定價 一部金四錢 一ヶ月金八十五錢 前金
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番

排日原因と其善後策（一）
井口陸軍大將談

支那學生排日運動の原因は諸種の報道に依りて既に明瞭となつてゐる唯だ運動の蹤跡が從來排日を繰返せる彼の辰丸事件日支協約締結時に於ける同盟排貨等に比して異なる所は從來の運動が主として商人實業家等に依つて企てられしに反し這回の騒擾は專ら有識階級即ち學生社會に依りて企てられ是れに某國野心家の煽動的援助の加はりしにある是等は明かに其の害毒の及ぶ處が單に騒擾其物に止まらず若し其の禍根は容易に絶たるべきものではない、抑々支那人跡に我が擧は縱令一旦は終熄するとも詮は只一時の小康に過ぎずして其の禍根を芟除するにあらされば寧ろ我國に留學して居る學生就中早稻田を始め慶應明治其他の私立大學に在學せる學生若くは其出身者一般の者に對して……

東洋永遠の平和を冀ひ苟くも日支親善を以て我國家將來の安固を保障し支那を他の侵略より救ふ所以のものを知るの明あらば自ら其態度を慎重にして毫も驕傲不遜の振舞ある可らざるのみならず全國民擧つて共同一致し相互相戒め相顧みて此方針に向つて進まねばならぬ之れ即ち相互に於ける悪感を排除する第一手段たるを失はぬ足未だ支那の地を踏まず眼未だ滿蒙の山河に接せざる人士にして猶且支那の亡國を説き其の將來の悲運を論ずるが如き不謹慎さへ敢てする者があるが是等は實に内は邦人の隣邦に對する思想を惑亂し外は隣邦の友情を失墜する外毫も兩國の爲に益する處はあるまい邦人は將來大いに戒慎して斯かる言論を妄りにせざる様注意を用ひねばならぬ是等は實に相互に於ける悪感排除の第二段でなければならぬ漢口には我支那派遣隊が猶存置せられてゐる目下各地共に排日運動が旺盛なる時なれば假に是れを撤廢する事は出來ぬが將來各地が平穩に歸するに至つたならば各國の實例に鑑みて撤兵すべきものと信ずる海外に對して無用の派兵を爲すは決して當該國の快とせざる處であらう、況んや他の列國の悉く撤兵せし後に於て獨り我が兵のみ存置せらるゝが右は支那當路者の口から往々不平が漏るゝやうである我が當路者の一考を要する問題ではないかと思ふ、將來の對支策に就ては一切の小策を棄て、正正堂々と正道を踏んで進まねばなるまい我に滿洲蒙古あり關東租借地あり天津漢口居留地あり將た又青島にも居留民あり是等は將來對支政策に充分我が驥足を延ばすに足るであらう、要は即ち門戸開放機會均等主義を巧に利用すべきである而して其之を利用する上に於て相互の利益を均分し、壟斷を慎むといふ事が相互に於ける悪感排除の第三手段である、英米人が支那朝鮮に根柢を扶植するや久しく宣教師を派して布教に努めしめ傍ら病院救療所を設けて無料救護を事とし又學校を設けて土民の子弟を教育する等資を投じて吝まず勞して厭はず以て慈善救濟を事として……往々俗臭紛々たるもの、無きにしもあらざるも多くは獻身努力一身を……小利益を顧みる遑なくして只管慈善宣教に終生を委ねて復他意なきものがある（東京支局）

決濟悉く倫敦

各國は獨逸との通商貿易解禁と同時に戰爭的に同國との取引を開始すべく戰前支店を同國に所有せしものは直ちに支店を開設し新に取引を試みんとするもの多く特に人を派して取引の開始をなすべし即ち我邦にては

久原汽船 は夙に互光商會より傭船せし太陽丸（五、五二八）に魚油、亞鉛、銅、安質母尼を滿載して漢堡に配船し郵船會社はデラゴア丸を本月下旬に、龍野丸を十一月上旬配船する事に決定せるが輸出入貿易商中三井、久原、鈴木、古河、増田、安宅、大倉、高田、岩井、米井、茂木、芝川、長瀬等は本邦品寒天、樟腦、乾繭、屑絹及び屑絹糸、眞田、陶器、薄荷腦類を輸出し同國より麥酒原料モールト、ホップ、芳香原料、松脂、背蛙、サリチル酸、モルヒネ、コカイン、アンチピリン其他工業及び醫藥品、染料陶器用、金銀白金、波器鐵類

電氣鍍線 發電機電動機等の輸入をなすべく着々其計畫を進め各社とも既に相當の買付けを行ひ就中瑞典パルプは十二錢五厘乃至十三錢五厘（横濱沖著値段）見當にて今月までに五千噸の契約成立せりパルプは本邦の買付け一時に集注されし……三十錢五厘）に……紙の輸入を……も出荷纏まりたる商談成立せるが決濟は何れも倫敦に於て行ふの條件にて成約せる者なりと

生別死別
服部硯月
第一 收監の人

明治三十五年十二月の或る日であつた。滿天下の新聞が一齊に號活字段ヌキの見出の下に教育界空前の一大事件を報じた、所謂教科書事件であつて、事は一書肆運動者の遊説に依つて發露し、該書肆が拘引せられてから其の連累者を三府四十三縣の縣知事、書記官、視學官、中學校長、師範學校長、縣視學、縣參事會員等に出した。さうして三十五年十二月十七日より翌三十六年二月十七日に至る間に拘引せられた者が凡そ百四十二人に上つた。民間では其の事件の當事者が知識を開發し、品性を陶冶し、國家有用の材を育てるべき地位にあるだけ一層世論は擾々として延いて文部省及び内閣の責任すら問ふ者があつた。一方當局者の方では是れは兼て教科書選定の方法が其の當を得ない爲めとし、根本より其選定方法を改めやうとして教科書國定論なるものも起つた、けれども財政上多額の經費を投じて、出版を行ふ事を成し得なかつた爲めに翻刻志願者を募つて發行せしむる事にした。以上は教科書事件に關する梗概で實に明治昭代に於る教育界空前の痛恨なる事件であつた。

初めの間は新聞紙上に詳細の記事が差止められてあつた、豫審の進行に連れ取締も自然寛恕となり、次第に事實の眞相が世に露はれた。當局者は最初に書肆の原簿を差押へ各地と十分に連絡を取り檢擧に著手するや、迅雷疾風耳を掩ふに遑なからしめた。夫れが爲め關係者は殆んど皆網羅せられた。貪慾飽く事を知らぬ書肆の悪辣手段は憎みても猶ほ餘りがある。けれども甘んじて其賄賂を受取つた當該者の意志も實に薄弱と云はなければならぬ。併し中には大に同情に値すべきものがないでもない。中にも可憐相なのは砂糖折一箇、反物一反の爲めに此の罪に觸れた者がある、日本古來の慣として盆暮に商人から華客先に品物を贈ることは一の悪弊には違ないが、殆んど常習となつて怪まれてゐない、それで檢擧された者の中には賄賂と知らずに受取つて此度の災難に罹つたものもある。又菓子折の中に十圓札が十枚容れてあつて、諸は賄賂だと感付いて、返戻の方法を考慮して居るうち、妻は悪いと知りつゝも財政の不如意の爲め、一時の融通に十圓札一枚を崩した。主人は之を聞いて大いに憤り、……つても見たが、急の埋合せの途もなく、月給日の來るのを待つてゐた、月給日は來たが一箇月の俸給は辛うじて一家の生計を維持するに足りる位、十枚が一枚缺けても戻し難い、一方には支拂が聞へる、心には濟まぬと知りながらも背に腹は替へられず、一枚は二枚と減つて行つた。一月二月と良心の苛責に苦しめられつゝ、遂に今日の破目に陷つた者もある。さうして一方には巨額の財物を領有した悪黨が手段の巧妙なる爲め却つて檢擧に漏れた者もあるといふやうな風説もあつて、新聞紙は毎日々々殆んど社會面の全面を此の事件の記事で埋めてゐた。

折から三十五年を送つて三十六年の春を迎へる折柄とて、市街こそ歳暮を取つたり挿つたり、始に廻つたり受けたりして一年中の最も多事な時節であるが、官衙は年末年始の休暇で一年中最も閑散の時節である。殊に裁判所の繁忙と云つたら實に言語に絶する。三浦判事の多忙は筆にも言ひ盡せない、唯元日一日休んだだけで、新年休み無し、翌朝に星を戴いて出で、夕べには月を踏んで歸つても追付かず裁判所に泊つて家に歸らないことも稀らしくない。書店又新館の押收書類中、數ある秘密支出の内に砥上某宛金一千圓と云ふのがあつた、館主山幾太郎の訊問に依り、文部省視學官砥上忠雄に贈賄した事が分つて、砥上は其時から收監の身となつた。

雞林竹枝

撩亂障、興打鈴
行蹤易露與誰長。雞鳴干倉犬吠隴。翻起深山狸與虎。忿他啾嘈……
一曲薤歌永送郎。終宵暗涙濆柔腸。頭痛不解人心事。狂把春蔵……梁話長。同上
頭旋角故徘徊。乾喫壓鹵暗恨……。風消堆餐澆水飯。梗喉幾度怕人猜。同上
乘柳成行蔭裁家。寧城館外路三叉。憐渠飽吃風滄魚。爲逸征衫故々斜。同上

主婦之友 秋季特別號 新夫婦號 本日出來

新婚旅行の樂しい思出
夫婦の愛情を育て行く祕訣……（内ヶ崎早大教授）
結婚を嫌ふ若き婦人への忠告……（宮田女學校長）
お嫁入に振袖着用を廢したい……（加藤男爵夫人）
再婚して成功した婦人の告白
逆境に勝つた妻の苦心
自由結婚者の末路
醫者の靈藥を發見
肺病自宅治療祕訣
處女の告白
千萬長者の母
長篇小説 金扇　渡邊霞亭先生傑作悲劇小説
大評判の小説は本號より愈々面白し
定價三十三錢（郵税二錢）半年一圓八十錢
東京神田表神保町 振替三三七八六番 東京家政研究會

土壤學講義
農學博士 大工原銀太郎氏著
中卷 紙數六百頁 口繪八葉 正價五圓五拾錢
中卷愈出來
本書上卷出づるや、所說の新新適確にして内容の充實完備せる、只に本邦空前の大著たるのみならず廣く世界に於ける新學説中の權威なりとは識者の等しく認むる所也而して今や其中卷を上梓し、斯學の中堅たる土壤化學、土壤理學に於て更に一層の蘊蓄を披瀝せん爲め普く其材料を世界各國に求め、之を一々本邦の實驗成績に照し、其長短良否を案明し、初めて其規範たるべき新説を創造確立せり。行文又平易流暢、斯界の士は論勿く、理化學、地質學、植物學界の士に必讀缺くべからざる一大經典也
發行元 東京市日本橋 子軒店町 裳華房
賣捌 京城本町一丁目 振替二五七三番 大阪屋號

農學講義錄
新學期開講 大特典提供 目下入學の最好機 速成一箇年卒業
本會講師は農學專門大家にして……
講義錄見本付會則無代進呈
東京神田今川小路……

秋季 新學期開始
大日本模範中學會
入會の好機！此際入會者に限り大特典提供
講義見本會則ハガキで申込次第無代進呈
東京神田三崎町三 電番町五一七四番 大日本模範中學會

東洋一之破格洋服

柄の新らしい氣の利いた高尚の品薄山荷着價は安くつて、スタイルの良い點に確かな裁縫
關根商會高等洋服店
東京麴町區山元町二丁目角電話九段二〇二五、一〇四一番
地方郵券拾錢添へ御申越次第寸法用紙見本等進呈

新學期開講 各大特典あり至急申込れ
文章講義錄
眞に文章に熟達せんとせば天下第一等の文章講義錄を選ばざる可からず
創立後十八年の經驗を有し最新教授法により講述……一流の大家のみ也
見本規則 東京牛込矢來町 電話番町 日本文章學院

第二回株金拂込公告
一、拂込金額 壹株ニ付金貳拾五圓也
一、拂込期間 大正八年自九月貳拾日至九月貳拾參日
一、拂込場所 當行本、支店、出張所
株式會社第一銀行（京城、東京、名古屋、各支店）
右拂込相成度公告候也
大正八年八月貳拾九日
朝鮮銀行

火災恐るべからず
不用意恐るべし
諸君の部落には完全なる消防組の設備ありや
（ポンプカタロク進呈）
京城 熊平支店
電話長二六四 電話京三一二 振替京城一二五

萬年筆ペン修理と販賣
京城本町 振替三……電話二五二七 ウツボヤ萬年筆店

資本金參百萬圓
（明治三十八年設立）
當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
株式會社 漢城銀行
京城府南大門通二丁目十四番地
專務取締役 男爵 李允用
長 韓相龍
支配人 張弘植
電話長 六〇二、二二五番
振替口座 京城二〇一番
支店所在地 水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山、東京、東大門
出張所所在地 東萊、平壤大和町、西大門

カフエーキリン開業御披露
九月廿日より

西洋御料理はなんでも御好に應じ調進仕候
キリンビール 洋酒色々 清涼飲料水
豫て新築中に御座候處漸く落成致候に付九月廿日より廿二日迄三日間開業祝意の御印迄に左記の割引を以て御提供仕候間御散歩旁御光臨の榮を賜り度奉希上候

洋食は何でも 壹皿 金貳拾錢
キリンビール 大瓶壹本 金二拾五錢

西洋御料理 キリンビール
京城本町貳丁目（壽座の前）
カフエーキリン
電話三〇貳六番

輕快
優美
低廉

ヴエリー、グラント乘用車
ヴエリー、コーラー貨物車
大阪自動車株式會社
本社 大阪市堺筋高麗橋
工場 大阪市北區牛丸町
支店 東京市芝區琴平町
工場 東京府目黒駒場

滿蒙除外聲明

日本政府は華盛頓に於て滿蒙除外の聲明を爲せり（華盛頓電報）

最高經濟會議

最高經濟會議は十五日よりブラッセルに於て開會せり（巴里電報）

對勃條約交附期

對勃和に對する講和條約交附は十三日也と（倫敦電報）

英佛意見一致

シリヤ問題に就ては英佛兩國の意見一致し同一行動を執る可しと（巴里電報）

獨帝引渡主張

英國首相は獨逸前皇帝訴問の爲め列國講和委員が和蘭に對し其の引渡しを要求すべきことを主張しつゝありと（巴里電報）

愛蘭戒嚴令布告

愛蘭に於ける形勢益々重大にして一部に戒嚴令布告されたり（倫敦電報）

米國務卿辭職說

米國々務卿ランシング氏は上院に於ける講和問題一段落を告ぐると共に辭職すべしと傳へらる（華盛頓電報）

ウ氏と對日通牒

ウィルソン氏は日本に對する米國の通牒を論議することを拒否せりウィルソン氏は國務省の執れる行動に就いて何等の報告に接し居らずや（華盛頓電報）

總選擧費案否決

英國下院は總選擧費國庫支辨案を否決せり（巴里電報）

馬港罷業勃發

馬耳塞に同盟罷業起り一隻の船舶も出帆せず（巴里電報）

西藏問題協議

英公使は十五日センペン駐在領事帶同外交部を訪ひ西藏問題を協議したるが英國側は支那が約束に反し兵を國境に進めたるを詰問し且つ日支軍事協定は延いて西藏にも影響するを以て西藏人民は速かに西藏問題の解決を希望し居れりと述べたり（北京電報）

和議再開不可能

王揖唐氏來滬せるも和議再開は不可能也と（上海電報）

孫段提携說盛ん

孫逸仙段祺瑞兩氏提携の說盛んに傳へられつゝあり（北京電報）

支那聯盟顧問

駐支米國公使ラインシュ氏は支那の國際聯盟顧問たるべしとの說あり（北京電報）

二ケ條承認回答

寬城子事件公文書到著期

外交部は寬城子事件に就き中央交渉の二條件は完全に承諾せる旨去る十二日同答し來れるが是れを實行する爲め八月廿一日附總統令寫に外交部の添書をなしたる公文書を二三日內に我が公使館に送付し來る筈尚十七日午後小幡公使は外交次長を訪ひ地方にて解決の各條件に對し現在の狀況等に就き質問せり（北京電報）

戰利飛行機割當

戰利獨逸飛行機の我國割當數は五百臺にして飛行船は一隻なりと（東京電報）

●[illegible]船上陸客　ただ、渡邊泰太郎、矢鍋永三郎、昇政五郎、小野卯之助、長谷川橋、小川武、田部樹太郎、蓮井卿、稲原安右衛門、森澤[illegible]、同修、同健一、同正郎、外人二名、[illegible]、加藤[illegible]、伊藤和三吉、岩田重夫、[illegible]

樞府委員會

講和條約審議

十八日午後一時より永田町事務所にて講和條約に關する樞府特別委員會を開き清浦委員長以下各委員政府側より首相內相其他關係局長課長等列席し逐條審議午後五時過ぎ散會せり（東京特電）

加藤大使發期

オムスク駐在全權大使加藤恒忠氏は二十日東京發西伯利赴任の途に上るべし（東京電報）

●●●●●王代表濟南着

北方和議總代表王揖唐氏は十五日濟南に到着せりと（北京電報）

兩陛下還幸啓

天皇皇后兩陛下には十八日午前七時十五分日光御用邸御出門同七時四十分御發午後一時十五分上野驛御著、東宮殿下を始め各皇族文武百官多數の奉迎を受させられ御機嫌麗しく還幸啓あらせられたり（東京特電）

物價調節質問

研究會は十七日原首相を官邸に訪ひ物價調節に關し質問する所ありたり（東京電報）

外調會開催

臨時外交調査會は十八日午前十時首相官邸に開き牧野全權大使の講和會議に關する報告ありたり（東京特電）

白國製鐵事業

復活頗る困難

戰前に於ける白耳義の製鐵事業は非常に盛んにして千九百十三年の產銑鐵產出高は二百四十八萬五千噸鋼材產出高は二百六十萬千噸を算し壓延工場に於ける製成品の產出高は合計二百十六萬二千噸に及びたるが戰爭の爲め獨逸に

全土を蹂躙

せられたる結果建物だけは尙存在するも衝風爐コンバーター平爐壓延工場機械器具類の殆んど總ては掠奪破壞され衝風爐の如きは千九百十四年八月現在に於ては六十個を算し內作業中のもの四十九個にして其總生產能力は一個日產鐵約二十六萬五千噸也しが休戰當日に於て其殘存せるもの僅に四個に過ぎず又壓延工場の多くはダイナマイトにて破壞され送風機關の多數も同樣の悲運に遭遇し其損害見積高は破壞工場直接の價格のみにても約二億十萬法に達すべく隨つて千九百十五年度の產出高は

多大の減少

を示し銑鐵八萬八千百五十噸鋼材十一萬百八十噸仕上げたる壓延材十六萬四千二百七十噸にて戰前の產出高に比し銑鐵は僅々二七五パーセント鋼材は四二二パーセントに當るに過ぎず[illegible]十二萬七千八百廿五[illegible]噸鋼鐵十三萬七千五百九十噸鐵物二十二萬三千三百卅五噸にして戰前の產出高に比し銑鐵は五・一四パーセント鋼鐵は五・二六パーセントに當るに過ぎざる有樣なれば同國が事業を恢復して再び鐵鋼の大生產國中に其步を復活し得る迄には今後多大の年月を要することなるべしと（東京）

西伯利と外資

オ政府藏相意見

オムスク政府藏相ゴイエルは九月七日半官報に左の記事あり

同大臣は西伯利に對する外國資本流入を危しと視する一部人士の意見は根據無しとし外國資本を以て露國工業の發達に必要なりとし即ち最初數箇年間は外國人が投資により得る利益は露國側より大なるべきも右は露國工業復興の上に於て支拂はざるべからざる代價なるも結果は必ず露國の利益となるべく尤も外國人をして投資の場所を自由に選定せしむるが如きは慎まざるべからざる事にして殊に西伯利に於ては或特殊地域を選ばしむるが如きは之を避けざるべからず又一國の資本のみ侵入し來る事も望ましからず要するに何等政治的傾向無く國家的計畫の武器に變ずるの虞なき國際的資本の輸入は最も歡迎すべく殊に外國資投資の形式は成るべく露國資本との合辨事業たる事望ましき次第なり尙外國資本の輸入は露國資本が充分活動力を得たる後に於てせざるべからずと考ふるは誤りにて外國資本問題は露國貨幣相場安定し國際關係鞏固となりたる上は直ちに實際問題となりて現はるべしと

明年の朝鮮財政

政費膨脹=豫算案再調査

財務當局者談

大正九年度の朝鮮總督府豫算案は既に

概算の調製

を了し居りしも新に總督政務總監以下幹部の更任を見たる結果數日前來再調査を始めたるが勿論其內容に就きては未だ細話する迄に至らず、[illegible]警務費は其擴張充實に伴ひ必ず六七百萬圓の增加を見るべく一方歲入に於ては來年九月より實施さるべき關稅撤廢の要ある爲め必ず數百萬の減少を免れざる事情あり、其他諸事業費、諸收入の增減に伴ふ收支の調節按排に就きては遂に樂觀を容さざるべし、元來總督府の財政獨立計畫に就ては前當局が事功を急ぐ爲め無理矢理に企てしが如く言ふ者あるも吾々が大正二年に立案せし時には決して無理にも困難にもあらざる

計算を基礎

とし設定せしなり、即ち地稅、關稅印紙稅其他各種の財源と收入に照らして港灣鐵道道路若くは土地調査等諸事業の進行計畫を豫定して僅に支障なき計算を立て時には二三百萬圓位の剩餘を生ずべき程に見込みたるなり、然るに六七年後の今日となりては

戰後時勢の變化と共に大に各般の事情を異にし

鐵道、輕鐵其の他諸事業の補給を始め官吏の增俸諸給與は言ふ迄もなく物價騰貴に伴なふ建設費增加等政費の膨脹は驚くべき者あり旁其の獨立計畫は必ずしも固守するの要なく又固守し能はざるに至るなきをも保せず、併し乍ら中央政府の財政と雖も朝鮮と同一の事情に依り

政費の膨脹

驚くべき者あるは言ふ迄もなければ萬止むを得ざる者の外濫りに補給を[illegible]

彼の煙草專賣法の實施の如きも將來は歲入增加の一法たるに相違なきも直ちに巨額の收益を見る譯にもあらず、單に[illegible]に止らず、下府鮮人等の頗る賣入れ居る葉煙草の如き彼等は少量宛買入れ居る爲め[illegible]も遂すべく[illegible]も速かに政府の事業として[illegible]を得せしむるの必要もあり、其他各種の事業費に就きても更に深厚なる考慮を費し取捨調製を要する次第なり

●●●●墓地火葬場改正規則要旨

從來施行し來れる朝鮮墓地火葬場埋葬及火葬取締規則は朝鮮の慣習と合致せず朝鮮人は之を喜ばざるの風有るを以て其改正の必要を感じ居たるが去る十五日改正案を中樞院會議に諮問の結果一致可決せるを以て近く同規則の改正を見るべきが其改正の要旨を摘記すれば左の如し

一、墓地の設置、墓地に關する許可の原則を廢し從來墳墓を有する者は許可を受けずして墓地を設くるを得る事但し左の制限あり

（イ）一家に就き一個所に限る事

（ロ）墓地の面積は三千坪以內たる事

（ハ）祖先及配偶者の墓地の境域に依り又は之に接續して設くる事

（ニ）自己の所有地に限る事

（ホ）特別の事情ある場合に於て道知事の許可を受くるときは一家に於て二個所以上の墓地を設け又は三千坪を超ゆる事を得るの途を開く事

（ヘ）墓地を設けたるときは屆出を要すること

一、府面に於て共同墓地を設くるとき又は祖先の墳墓を有せざるもの全然新規に墓地を設けんとするときは道知事の許可を受くる事

一、他人の所有土地に承諾を得ずして埋葬したる者は一年以下の懲役又は一百圓以下の罰金に處すること

一、從來の墳墓は無緣墳墓の外依然存置を認容すること

果物類不作

本年の果物類は昨年に比し二三割減收

朝鮮に於ける本年の果物類の作況は大體に於て開花以來氣候適順にして殊に盛夏期に於ける溫度は例年に無く高溫を持續せるため甘味多く且つ色澤り美麗となり結實の多數と相俟つて頗る良好の成績を見たりしが本月初めの濕潤なる天候と中旬に於ける暴風雨の被害とに依り昨年の收穫高八十萬[illegible]に比し約二三割の減收なるが如し而して暴風の被害は京畿道に於いて梨六割五分減苹果七割五分減忠淸北道に於いて梨苹果共三割減全南北道に於いて梨苹果共二割減忠淸南道に於いて梨苹果共一割減黃海道に於いて梨苹果共二割五分減の見込なるが京城及び其以北は最初早く被り京城以南は後の暴風の害を受け落果を見るに至りたるを以て本冬に於ける果物は相當騰貴を見るべし

滿鐵移轉要望

[illegible]提案

大連に於ける南滿洲鐵道會社を奉天へ移轉せらるゝ樣當局及び總督府に提出すべき議案中滿鐵會社に希望の件の理由とする所は即ち左の如し

大連は遼東半島の末端に位し大陸的號令地としては中心地に遠かり過ぎ而も南滿貨物の吞吐港として港灣設備の優秀市街經營の整頓殆んど備はれりと雖も進んで停まざる時代の推移と吾經濟事情の進展とは永へに大連を以て大陸經營の號令地たるを許さず而も大連は貿易上の中心地たるを得るのみにして政治的若くは地理的中心地點たる資格乏しきのみならず海陸貿易以外殆ど經濟の中心地たるを得ざるなり之に反し奉天は政治的關係に於て鐵道關係に於て將又滿鮮內地貿易の一大中心市場たる經濟的關係に於て優良の地位に在り特に鐵道輸送系統[illegible]朝鮮半島關東州及蒙滿の各方面に對して地の利を占む乃ち鐵道輸送系統の中樞機關として滿鐵鐵道に號令すべき滿鐵本部の所在地としては此の地を第一位に置かざるべからず即ち滿鮮間鐵道營業統一を圖る上に於て又滿鐵が鮮鐵の委任經營を更に徹底的に實現するの必要上此地に本社を移すとを以て一層圓滿なる運輸交通の實績を舉け得べしと信ず（中略）若し經費其他の關係上本社の移轉を遽に實行すること不可なりとせば差當り運輸課を移し以て運輸交通の實績をして間然することなきに近からしめんことを切望す

この說あるは釜山商議所の提出にて商議聯合大會に提出して上に反對すと云ふ（釜山）

西村局長動靜

西村殖產局長は既報の如く十四日京城發西北地方視察に向ひたるが同日は沙里院を經て沿道各驛の狀況を視察し海州に赴き一泊十五日は午後海州發甕津に向ひ十六日[illegible]市內視察を爲し十七日は[illegible]を變更して午前中は殖產局所管の[illegible]を視察の上新義州に向ひたり尙ほ十八日は午前中[illegible]を視察し[illegible]同夜再び新義州に引返し一泊十九日午後八時二十分新義州發二十日午後七時二十五分南大門驛着歸任の豫定なり

野村大佐講演

海軍々令部附き野村海軍大佐は十八日午前九時より總督府第二會議室に於て總督府並に各所屬官署判任官以上に對し講和會議に關する講演を爲し十時半閉會せり

ウエルチ氏歸城

米國監理教會監督ウエルチ氏は本年三月來歸國中の處內地を經て十九日又は二十日歸城の旨其筋に通報ありたりと

○田中舍身居士歡迎會　田中舍身居士は十八日夜入城大眞樓に投宿したるが在城岐阜縣人有志にては廿日午後七時より京城ホテルに於て歡迎會を開く可く希望者は第一銀行支店牟岡氏宛申込まるべしと

人事消息

▲松平直平子（東拓理事）歸任は二十四五日頃に延期

▲藤原正文氏（斐那交通銀行顧問）十八日入城天眞樓へ

▲石井浩次氏（鮮銀釜山出張所長）十八日入城山本へ

時局講演會

民間より簡拔して

總督府にては朝鮮に於ける最近の時局に鑑み憂慮すべき虞あるを察し各道に通牒して道內民間鮮人にして最も識見と德望に富む者四名宛合計五十四名を招致し來る二十日より向ふ一週間を期し中樞院に於て每日午前九時より午後四時迄[illegible]各局長より施政の趣旨及總督の御趣旨[illegible]を講演し[illegible]

鳥瞰錄

▲米國大統領の選擧は來年であるが最う運動の火の手があがり始めたらしい▲民主共和の兩黨が必死の競爭をやるのであらうが詰まり共和黨が攻擊軍で民主黨は防禦軍の形である▲例の上院外交委員會の論爭も云はゞ其下地で有ると見て敢て不可はない▲殊に共和黨は今度破れたらそれこそ金輪際の川流れで容易な頭の上りつこはないので此の處死狂ひの大奮鬪になるに相違ない▲處で此の共和猛者連が向ふに廻して民主黨から大統領に推されやうとするのが現大統領ウィルソン君の女婿マカヅー君である▲同君が辭職したのも實は之れが爲めだとの事▲其れは兎に角現大統領ウィルソン君が辭職した後に就いたら何をするのだらうとは新しい物好きの米人間にも大分問題になつて居るらしい▲或者は平和會議の大理想國際聯盟を永遠に遂ぐる爲一代の大業に取りかゝるのだらうと云ひ▲或者はタフト君の前例に依り以前の大學總長に歸ひ戻るのだらうと言ふものもある▲新らしい問題はヤンキー先生方の大好物だから面白いのみならずロッヂ君などゝ違つて罪が無くて好いワイ

湖南線增發請願

湖南線各列車は近來遲延し殊に湖南線との聯絡上各列車の時刻少きは二時間多きは八時間以上で江景線の如き下り一番午前八時卅分から午後四時迄切れ居る爲め乘客の輸送に支障を來し每五日目の市の如きは各線共に滿員で收容し難い有樣なれば沿線地方では裡里、群山、大田等へ一列車の增發を希望するもの多く近く各驛聯合して鐵道局へ請願せんと寄々協議中である（群山）

染物株式會社

大邱市內十數軒の洗張業者は今回合同して大邱染物株式會社を組織したが資本金五十萬圓で發起人及び贊成者は洗張業者及其の顧客を網羅し一萬株の內九千株は右等にて所有し一千株を公募に付する由である（大邱）

船業者へ訓示

鎭南浦府にては十六日正午より鎭南浦署內設置の防疫事務所に於て一般船業者其他水夫に關係せる者を招集し船舶檢疫其他防疫施設等に就いて一場の訓示をした（鎭南浦）

共進會愈延期

咸鏡南道物產共進會は來春五月元山に開催する筈の處近年稀有の旱害及び風水害を被り農作物は殆ど半減以下と豫想され或る方面は寧ろ救恤を要する地方なきにあらず旁去る十三日道廳で協議の結果一箇年間の延期をなし大正十年五月に開催する事に決した（元山）

鮮滿片々

郵便局起工期

工費二十萬圓を投じ三箇年の繼續事業を以て今秋から著手すべき元山郵便局新築工事は曩に京城遞信局に於て入札に附したる處物價騰貴の爲め入札價額と豫算との間隔甚だしく再三操返しも折合付かぬらしく結局本年中に著手は困難であらうと云ふ（元山）

畜產技術員會議

慶尚南道にては本月二十三日、二十四日の兩日釜山商業會議所內にて各府郡の畜產技手を召集し畜產同業組合聯合會を開催する筈である（釜山）

保險率問題

海上及び家屋保險會社が三割の[illegible]は一般に不當なり[illegible]

正誤　昨夕刊第三面廣告欄京城ノ始メニ現物問屋組合設立廣告中組合設立謹告トアルハ京城有價證券現物問屋組合設立廣告ノ誤植ニ付訂正ス

新田耐水調革　新田帯革　朝鮮總代理店　仁川本町四丁目　白神洋行　京城南大門外　白神洋行支店　新田ベルト調帶　（定價表申込次第送呈）

池崎茂　右者不都合の行爲有之解雇す　大正八年九月十五日　本町　王驪所管　美術品製作所

最新刊　書名　著者　定價　送料　國體新論　定價四圓　送料十八錢　裁縫輿儀　法規全書　[illegible]

大阪屋號　電話[illegible]　振替京城[illegible]

京日案內　普通一回前金七十錢　番外一回前金壹圓二十錢

移轉　京城殖產會　京城府南山町三ノ一九

事務員募集　藤野富次郎

讓店　本町目拔の場所　居拔の儘　某小間物店（姓名在社）

社員大募集　東亞株式店　京城黃金町二丁目　電話二四〇三

オルガン　杉野樂器店　京城壽町三ノ七　電話二一〇五

國產ダイナマイト

□山菊ダイナマイト＝官製品竹印ト同等品

□山櫻ダイナマイト＝仝　櫻印ト同等品

□山梅ダイナマイト＝仝　梅印ト同等品

□山椿ダイナマイト＝仝　椿印ト同等品

□二號山梅ダイナマイト＝仝　安全爆藥代用品

其他爆力才度等特殊御註文ニ應ジ候

弊社製品ノ品質價格ハ官製品ト略ボ同樣ニ有之精々御便利相圖リ申候間從來御取引ノ火藥商ヲ經由シ又ハ直接弊社ヘ御註文ノ程願上候

＝製品說明書、型錄等御申越次第贈呈致候＝

日本火藥製造株式會社　本社・東京丸ノ內　作業所・山口縣厚狹

品質　銘酒瓶詰之一大權威

第一　全道各地之需要激增

大阪府堺町　宅合名會社

紺サジメルトン　セビロ三揃　五十四圓　二百着限　特價提供

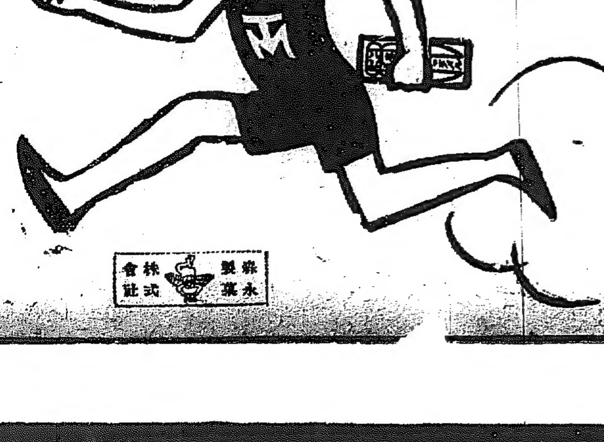
最も經濟的……紺サジメルトンはサージの一種、地質堅牢で變色の憂なく又流行の移り變りもありませぬ而も地味で上品ですから一寸した時の禮服代用ともなり如何にもビジネス的でゞます

禮服代用

地方は……御一報被下ますれば見本並に御注文用紙御送り致します特に懇切丁寧を旨と致しますから陸續御用命を希ます

市內は……何卒一日も早く御來店の榮を賜らん事を切に御希ひ申し上げます

京城　丁子屋洋服店　南大門通



森永ミルクキャラメル

此の菓子ありていつもチャムピオン

森永製菓株式會社

森林の中を行軍（續き）
黑白も分ぬ眞暗な
圖々しい彼等の脅迫振
討伐隊返り討ちに遭ふ
馬賊に擄はれた 近藤氏遭難談
『今日は戰爭だお前達は見物しろ』

一同を放還したのは彼是十時頃であつた。それから銅佛寺の上手一里許りの處の民家に一宿した。民家は馬賊隊の御出でさあつて怖い恐ろしいで大歡迎をする。貯へて置いた粟を出す、麥粉を出して歡待する。此處許りに限らない何處でも同じことだが彼等は

山中で罌粟 の栽培を行ふ ので巡警防禦

警兵防禦のために馬賊隊に稅金を收納むるのだ、謂はば馬賊は彼等の保護神であるのである。飯を食つて寢て夜半の二時頃天寶山銅鑛の上手を迂回して揮向に向かつて進軍した。一體馬賊は一定の巢窟根本據地を持たず成る特定された廣い一地方を常に巡回して山中に野宿するのである。だから特別の場合以外は長距離の行軍をしないのだ。七月二十日から

森林地帶に 入り込んの眞暗闇 の內で晴天だか雨だか夜だか晝だか解らぬ森の內を滅茶々々に引立てられた。四日目の朝頭目は私達を面前に呼び『お前達の代償金廿萬五千圓今日から十五日間に持つて來る樣に命令の手紙が出來た』と傳へた乃で通信員として來て居る石黑通譯を使者として八道溝に局子街に遣はした。併し石一人では

心細いので 翌朝更に通譯の李周化も追派した。金を持つて來るには今から十五日程間があるから之て又も行軍を始めた。彼等は到る處で兵糧を稼がねばならないから一個所に滯在することが出來ぬ。地名も方角も解らぬ山や森を廻つて居ると七日目の朝局子街の道尹公署から公文が著いて『汝等の捕へ行きたる日本人は實は領事館員なり、若し之を還送せざれば

日本は出兵 するに至るべし、速かに日本人及び朝鮮人を返還せよ』との意味であつた。頭目は早速『然らば道尹は我等馬賊に其の代償として二十萬圓を與へよ』と逆捩を喰はせた。然しながら道尹の使者に密偵でも來り居ると思つたのか山に上る時は部兵を散解して足跡を地面に殘さざる樣にして山を越えた

×　×　×　×　×

捕へられて十一日目の朝、馬賊の密偵が周章しう駈つて來て六里許りの地點に陸軍の討伐隊が來れりとの報告があつたので馬賊は

直に逃仕度 に掛つた馬賊は如何に獰猛で如何に兵數が多くとも實は烏合の衆であるから許りでなく、彈藥に限りがあるので陸軍兵を怖るゝこと非常なもので陸軍の陸の字を聞いただけでも逃げ出すのが常である。其れが爲め我々は二晝夜といふものは晝夜兼行で山道を強制行軍を行らされ疲れ果て漸く山に入つて漸く息を吐いた。十六日目の七月三十一日頃は愈々局子街に派遣した

馬賊の人質となつた近藤氏（左）　右は近藤氏を奪還したる支那官兵陸崑山氏、近藤氏の支那服と笠とは馬賊が與へたるものなり（韓堂）

使者の歸頃 なので廻りく

つて十日程以前に居つた地點に歸つて來た。すると翌朝局子街の道尹公署から選拔して派遣した支那人の有志者六名が到着した。有志者は頭目に對し『日本人を返さないと日本は出兵するとの通牒があつて政府は非常に困つて居る。國家の爲めと思うて日本人を返して遣つて與れ』と懇請し翌日も引續いて交渉したが

終に談判は 纏まらなかつた 一方は出せといふ一方は出さぬといふ、之れで相談の纏まり樣がない。然し有志者の引揚げに際し一同を期待して。或は此の儘歸へれはせぬかと思つて居つた人質隊人の失望落膽は實に氣の毒であつた。翌日未明、私等を警護して居る數名の馬賊（私は臆が丈夫で力強く見ゆるので常に三名の馬賊が附隨して居つた）は我々に『今日は戰爭が始まるぞ、君達は木蔭から靜かに見て居れ』と語つた。

話の模樣で は事實らしいが あんなに恐れて居る官兵とヨモヤ衝突はしきるまい。がと小聲に語り合つて居ると向ふの谷間にポン〳〵と銃聲が鳴つて來た。白い煙が立ち上るとワーと云ふ鬨の聲が谷から谷を谿き渡る。進軍喇叭の響暫くは戰爭中で捕虜の身を忘れて見物して居ると又もワーと喊聲が起つて馬賊隊は意氣揚々と引揚げて來た。見れば支那人の

捕虜五名と 鐵砲三十挺許りを捕つて來た 戰はどうやら馬賊は勝つたらしい。對手は官兵か巡警かと聞ねると民兵の保衛團だと云ふ。保衛團は匆未明の來襲に狼狽して敗北し即死者五名を出して遁走したのだつた。（韓堂）

朝鮮の人口調べ
七年末現在千七百萬
併合當時に比し三百萬の增加
割合に殖えぬ內地人

土地陰匪のバロメーターは人口の增減の程度を以て或程度迄は覗ひ知る事が出來ると云はれて居る朝鮮の繁榮は年と共に進歩の跡が顯著であるが

之に正比例 して人口も亦年々增加を示して居る總督府の調査に係る大正七年十二月末日現在の全朝鮮に亘る人口調査の結果が漸く此の程完成した之に依て見ると全人口一千七百五萬七千三十二人で之れを大正六年末に比すると八萬八千三十五人を、日韓併合の明治四十三年に比べると實に三百七十四萬四千十五人を增加して居る其內內地人は七年末三十三萬六千八百七十二人で六年末に比し四千四百十六人の增加で割合に增加率の聯かつたと云ふのは

內地好景氣 の爲め歸還者が多かつた爲である然し明治四十三年に比べると二倍に增加し比較的女子の增加率が多い然し以上の調は軍隊の人員は全然除外してある（以下同じ）ので之を加ふる時は此の上一萬五六千は增加する勘定である人口の多寡を各道別に順序をつけると最大が慶尚北道の二百五萬八千四百五十一人で全羅南道の百八十萬六千六百九十一人之に次ぎ京畿道の百七十七萬二千六百九十五人、慶尚南道の百七十四萬三千八百八十八人、黃海道の百三十一萬二千二百三人、平安北道の百二十五萬四千二百六十三人、咸鏡南道の百二十二萬八千二百九十九人、平安南道の百十五萬二千五百五人、全羅北道の百十二萬八千八百六十六人、忠清南道の百十一萬七千八百七十三人、忠清北道の七十五萬一千二十二人の順序で最少は咸鏡北道の五十二萬四千八百六十六人と云ふ事になり

最多と最少 の差がザット百五十三萬人もある事になつて居る次に朝鮮內十箇所の市街地で內地人の最も多いのは勿論京城の六萬六千九百四十三人で次は釜山の二萬七千八百九十五人、平壤の一萬三千四百二十九人、大邱の一萬二千百五人、仁川の八千九百七十三人、元山の七千三百八十七人、群山の五千九百八十五人、木浦の四千六百八十三人、清津の四千二百二十八人、新義州の三千四百二十六人の順序となつて居る又在住內地人を

各府縣別に すると山口縣の三萬三千九百十六人を頭に福岡、長崎、廣島、熊本、大分の諸縣之に次ぐ地理的關係上近接した地方の者が多い而して京城は十一番目大阪は十五番目京都は二十番目にあり少い方では鹿兒島、靑森、沖繩等で殊に沖繩は百七十人より居らぬ事になつて居る外國人では支那人の二萬一千八百九十四人を第一に北米合衆國、英國、佛國、獨逸、露國、諾威、瑞典、西班牙、伊太利、丁抹の順序で最少の丁抹人は五人居る後に

人口の密度 に就て云へば一方里に內地人廿三人五、鮮人千百六十六人六、外國人一人六合計千百九十一人八となつて居る

緩衝機（投書歡迎）

寧ろ囚人以上
一外勤看守

世間では勞働問題の聲が高く或は休業日を設け或は就業時間の短縮を圖る等一般社會の聲に耳を傾けて居る今日看守司獄官吏の自分は什麼かと云ふに內勤に廻れば一週一回日曜の休日もあるが外勤と云ふ直接囚人に接する任務に服するとも最長十一時間最短八時間以上と四季を通じて多少の長短はあるを勤務せねばならぬ勤務時間の長いのを彼是いふ譯ではないが夏は蚊と臭氣に攻められ冬は寒氣に身を斷るやうな中に火の氣もなく獄を守る辛さは實にお話にならない、一般官吏が正午退廳の暑中でも看守には早退もなければ休暇もない、休養する暇がないから自然疲勞も甚だしく覺えて思はず過失をする樣にもなる、縱令稻田の案山子のやうになつても職務なれば勤めねばならぬ、現在の手當で現在の職務を完全に果せとは無理な註文である殊に司獄官吏の一擧手一投足は受刑者と密接な關係を有つて居る、受刑者の模範たる可き司獄官吏が其目的と任務を遂行し得らるゝ程度の待遇に改めて欲しい

信仰の生活
失戀の女

妾は一日として戀する人愛される人なくては生きて行く事が出來ない女であつたが其の淋しさに堪へかねた時には一寸した病氣から彌陀佛の救ひを書いた本を讀んで見る氣になつた、それが動機で讀める丈け讀むといふ種類の本を讀んだ、讀み行くうちにお釋迦樣の御話を其御教を讀み耽ると何だかお釋迦樣に會つて色々と妾の心の中を打あけて語つて見たくなり又戀しくもなつた、果には戀しくて〳〵堪へられないやうになつた、外出をする時も散歩する時もお釋迦樣と一緒に……御飯を戴く時も寢る時も一緒に……斯うなつてからの妾の室は薄暗い以前と違つて輝くばかりの光明を見る事が出來た、そしてもう異性が戀しくも淋しくもない、孤獨の生活が淋しくもない朝は佛陀と共に起き夜は佛陀と共に寢る……斯うした戀の境地を得てからの妾は今までの歡樂的な新春の醜い濁つた血液はすつかり排出されて了つて何とも云へない淸らかな新しい血が全身に漲り渡つた、斯うした一種の戀の生活？信仰の生活？に妾は今自分ばかりない樂しい生活を續けて居ります

米大統領の命拾ひ
自動車顚覆し同乘者即死す

ポートランドに於てウイルソン大統領の搭乘せる自動車顚覆しウ氏は無事なるを得たるも二名は即死せり（ポートランド電報）

テキサスの大海嘯
死者二百名

北米テキサス州に海嘯あり二百名の死者を出せり（紐育電報）

帝展最初の審査員
新顏の多い日本畫部

帝展第一回展覽會審査委員は各方面より選定し目下夫れ〳〵交涉中なるが其の顏觸左の如し

日本畫　菊池契月（舊）西山翠嶂（新）橋本關雪（新）川村曼舟（新）鏑木清方（新）松岡映丘（新）松林桂月（新）小室翠雲（舊）

洋畫　藤島武二（舊）滿谷國四郎（舊）中川八郎（舊）南薰造（舊）中澤弘光（元）長原孝太郎（新）太田喜二郎（新）金山平三（新）石川寅治（新）和田三造（辭退）

彫刻　朝倉文夫（舊）北村四海（舊）米原雲海（舊）山崎朝雲（舊）北村西望（新）建畠大夢（新）白井雨山（辭退）

全鮮郵便所 增俸運動
檄文を配布す

全羅北道知事より北部へ達したる公電に依れば同管內任實郵便所長宛增俸運動に關する檄文を郵送せるものあり發信人は京城府龍山元町二丁目熊田幹之介とあり全鮮郵便所長に郵送せる模樣なるが右の發信人熊田幹之介は現に龍山元町二丁目郵便所長なりと

宿屋荒しの大賊
豪遊から足

全羅北道生れ目下住所不定金進喆（二）は八月上旬以後龍山大島町鮮人遊廓にて屢々豪遊を極め既に五六百圓を費消したる形跡あり其行動不審なるを以て某重大事件に關聯あるものにあらずやと此程檢擧取調べの結果同人の自白する處に依れば七月二十七日京城鍾路通五丁目鮮人旅館張振敬方にて宿泊中の某鮮人所持の牛車賣入金三百圓を窃取逃亡したるを手始めに京畿各所の旅館を荒し廻り旅客の懷中を窃取しては數回に亘り千二百圓を窃取し右の金にて豪遊を極めたる由にて犯人は未だ手の付かざる十圓札七百圓を所持し居り餘罪ある見込にて目下嚴重取調中なるが同人は去る大正三年窃盜罪にて一年二箇月の處刑を受け西大門監獄に服役したる前科者なりと

小學校の虎疫騷ぎ

油斷のならぬ安東縣　十七日午前安東小學校二年男生徒一名氣分惡しとて保護者に引渡され安東醫院の診察を受けたる後虎列拉と判明したる故大騷ぎとなり消毒を爲したるが之が爲め二三日前折角開校したる同校は又復無期休業する事となれり同級の生徒に對し翌十八日檢便の檢査を爲せり（安東縣特電）

關釜連絡船の大改良
兩地間を八時間で航海
四千噸級の客船三隻を新造

鐵道院は來る議會の協贊を經て約二千萬圓の巨資を投じ三ケ年繼續事業にて關釜連絡船の

一大改良 をなす事に決したりと云ふ右につき鐵道院運輸局の森渡連絡船課長は曰く『現在の關釜連絡船は客船五隻貨物船一隻の六隻ですが其多くは客貨混載船で不便が多い爲今度

客貨船の 區別をする爲めに新に約四千噸の客船を三隻新造する事にした此新造船が出來ると從來關釜間を十一時間乃至十一時間半を要して一日一往復であつたものを二往復に改めて所要時間も八時間に短縮し大に

旅客の便 を計る方針です、夫について關釜間中下關から六連島までは速力も早く出せるが六連島と釜山間は風波又は潮流の關係上速力が出ないので困る許りでなく雙方の入港に何うしても各一時間を要するので八時間制に改めると云ふも實際の航海時間は六時間であるから

十七海里 の速力を有する船でないとダメで常に十七海里を出すとすれば少くとも二海里位の餘裕のあるものでなくてはならぬそこで新造船は其の速力を何れも十九海里にしたいと思つて居ます』（東京）

越後丸船客京城に入込む
三名の中一名は發見
目下檢鏡中

元山に於て虎疫患者を續發せる越後丸船客京畿道驪州郡常消町百二十二番地下村信吉及び京城花洞二百三番地李義鴻同安國洞三十番地南相奎の三名は元山を脫し京城に潜入せること判明し嚴探中南相奎のみは十七日發見交通遮斷の上採便檢鏡中なるが他の二名は今尚所在不明にて時節柄危險千萬と云ふべし

清道の虎疫
新患者續出

慶北清道郡の虎疫は益々猖獗を極め十五日三名十六日三名の新患者發生を見たり是れにて初發以來累計二十九名（內七名死亡）となれり（大邱）

汽船沈沒す
上海沖にて

神戶福川汽船會社の所有船アヤハマ丸（一〇五〇噸）は上海沖にて沈沒せり（上海電報）

元山府民怒る
越後丸船長の責任を問ふ

元山港外に抑留中なる越後丸が嚴に消毒を發せんとする頃疑似患者を發見せる爲め咸鏡北道三部長より元山に寄港せざる樣特に注意されしにも拘らず元山に寄港したるのみか患者が續出したるなど元山住民の不安を惹起せしめたるは即ち越後丸船長の責なりとて一般人民は非常に憤激し居れり一方當局にても充分其の責を調ぶべしと

四日間の無料豫防注射
千名以上に達す

去る十三日より府內二十八箇所に於て施行中の虎列拉豫防注射施行人員は十六日迄の四日間に於て一千百五十三名に達せるが此外官私の有料ものも亦相當多數ある筈

連絡船繰

十九日以降二十三日迄の關釜連絡船繰は左の如し（釜山）

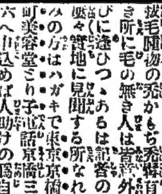
十九日朝發高麗丸　朝著對馬丸
十九日夕發對馬丸　夕著博愛丸
二十日朝發博愛丸　夕著新羅丸
廿一日朝發新羅丸　朝著壹岐丸
廿二日夕發壹岐丸　夕著高麗丸
廿三日朝發高麗丸

演藝

喜樂館晝夜開館 本日より新映畫▲實寫「歐洲戰亂」第二報▲探偵活劇「赤い鼠」全五卷▲お伽活劇「桃太郎」全二卷▲舊劇「努力富五郎」等にて晝夜開館にては本日より毎日正午十二時より、夜間は六時半より開演する由

▲大正館　本日より新映畫として▲實寫「信越の雪」▲喜劇「デブ君の大名旅行」二卷▲活劇「大威力」五卷▲舊劇「唐犬權兵衞」全五卷

毛は女の生命
毛のない人が大喜び 田中醫學博士の實驗



一婦人が毛の無い爲に悲しい恥かしい思ひを焦し遂に望み通り黑い毛が生えた奇藥は專門の田中博士の實驗により益々其卓效を證明せられ此れを實驗した禿頭薄毛眉毛生え際惡く拔毛腫物の禿かもち禿も育るべき所に毛の無き人は皆喜ぶべく此外の喜びに逢ひつゝあるは記者の昨今屢々實地に見聞する所なれば望みの方はハガキで東京京橋區築地町美容堂さと子宛三九七六へ申込めば人助けの爲自分の秘密を打明け封書で詳しく通知する由

にせ物が 沢山出來ますから

請合藥　りん病　ばいどく　有田

◎淋病藥定期は治癒劑とし梅毒藥主藥は驅梅內服藥とし醫學上最有効と確定し獨逸醫科大學病院等にて賞揚配劑せるを保證す若し前述の証言に違ふる事を發見せる時は百圓進呈

◎あらゆる治療をなすも効なき患者は兎に角一度來談あれ

にせ物あり　有田　製を御取あれ

京城南大門外停車場通　有田ドラッグ滿鮮本部
京城黃金町三丁目電車通　有田ドラッグ（長電話二八三番）
龍山練兵場前　釜山大廳町二丁目　元山本町三丁目　平壤櫻町十二番地　仁川宮町二丁目　大邱京町停車場前　開城南本町二八九　晉州大安洞　大連岩代町
全國の都市に支店あり

東京日本橋通四　大阪心齋橋筋本町　有田ドラッグ

疑に來るとにせが出來るヨ

腹痛に下痢を 健胃固腸丸

◎惡疫流行の兆ある際 家庭にも旅行にも必ず御用意

常に本劑を用うれば消化を助け腸胃を強健にし恐ろしき流行病、惡疫に罹る憂なし

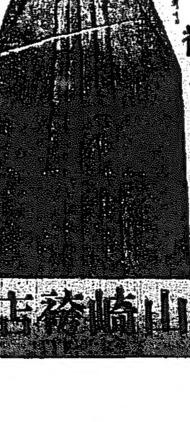
藥價（拾錢、廿錢、卅錢、五拾錢、壹圓、五圓）

本舖 大阪東京 谷回春堂　各地藥店に販賣す　商標と名義に御注意

驚くべき發見

人體が老衰したり疾病に罹るのは血液中のプラズマの減損に起因するのであつて此プラズマを完全に補給することが出來るならば人體は百二十五歳はおろか三百歳迄も生きられると云ふことに學者の説が一致して居る。本邦醫學界の大家工學博士坪井仙太郎氏は十餘年間研鑽苦心して遂に特殊のエルメントを發見して活力素と命名された。之を服用すれば完全にプラズマを補給し人體は根本的に改造され病者は是に依つて速かに回春の喜びが得られ健康者は益々健康を增進して老衰を豫防しいつ迄も若々しい氣分と壯容を保たしむるのである。活力素の的確なる奏効實例を擧ぐれば、神經衰弱、記憶力減退、不眠症、ヒステリー其他腦病を過勞する人、腦充血、腦貧血、便秘、食慾不振、蛋白尿病、腎臟病、心臟病、喘息、リウマチス、神經痛、身體不關……

御袴 專門



薄利多賣　仕立入念
期日正確　價格低廉

本セル、仙台平、男女學生袴各種其他御袴一式調進仕候

山崎袴店

萩の花滿開御案內

……弊店……庭園の萩の花滿開仕始……

初秋の好時季に相成りました、庭園の萩の花も咲き初めました、初茸も出初めました、名物の栗も大分出て參りました故、何卒御家族御引伴で御遊ばされ度尙亦今回弊店一流の娛樂も開始致しました故是非共一度御試食の程御願致します

會席料理　京城東四軒町　甘泉亭　電話一九八六番

◎三大映畫提供

日活會社本年度新規撮影 舊劇 一心太助 唐犬權兵衞 全五卷

松之助の唐犬權兵衞、扇太郎の一心太助、新に勵め可申候旗本水野家の要人を殺し唐犬の異名を取りし魚屋權兵衞は侠客の一心太助と兄弟となり旗本の親分に見込まれて命を救ひ亦水野邸に押寄せ仇討したる痛快なる江戶の侠客美談

米國メトロピクチュアー會社大傑作 軍事大活劇 大威力 全五卷

ニコ〳〵活劇 デブ君大名旅行 全二卷

當る十九日より上場　大正館

京城太平町二丁目七十三（太平町大通り）
入院隨意　片山內科醫院　片山信夫　電話一九五

みだれ咲き

第百五十一回　島山碧波作　森田久畫

「倹婦お伊代が、」次郎吉老人こお邂の二人を連れ、自動車を飛ばして千葉縣市川の町外れなる初江夫人の仮住居を訪ふこ、折しも初江夫人は邸に置きはれて一時の龍達の事に就き、忠義者の輔手牧野こ相談の眞最中であつた、子を思ふ親の情、初江夫人は父の伯爵が許して呉れたら餘所ながらもでも一目逢ひ度いと云ふ希望を述べて居た。

「おや自動車が停まりました」

牧野は夫こ知つて奥から起つて來た、さうして玄關へ降り街頭へ出ようこした時、倹婦お伊代はニコ／＼笑ひ乍ら入つて來た。

「おや入らつしやいまし」

既に顔馴染になつて居る牧野が、輕く頭を下げて表の方へ眼を移すこ、其處には大なる疑問を掛けて居た次郎吉老人が、一人の美人を連れて軒下に佇んで居た。

「……やッ次郎吉ッ……」

牧野は飛び出して其の片袖を捉へようこした

「牧野さん、此のお二人は私が連れですからさう儀てなくも丈夫でよわ」

「ワッ貴女様のお連れ？」

流石の牧野も呆氣に取られて二人を眺めた。

「ね、左様なんです」

輕く答へたお伊代は、ニッコリ笑つて牧野に向ひ。

「是れにはいろ／＼理由もありますしお嬢さんの居らつしやる處も判りましたから喜んで下さいね」

「エッ令嬢の所在が判りましたッ」牧野は大きな聲を出して次郎吉の面を睨んだ、前後の事情から察して怪しいと疑ひを掛けた次郎吉が、人もあらうにお伊代と共に此處を訪れたばかりか、お伊代の口より操子の消息が傳はつたのであるから、牧野こしては驚異の眼を睜るのも無理は無い。

「恐しい對は奥様の前でお話申しませう」と云つたお伊代は二人に向つて。

『さアお上がりなさい』

促された二人は、悄然こして闘を跨ぐこ、其のまゝお伊代こ共に奥へ通つた。

『おや入らつしやい』

先刻からの問答を聽き、障子の蔭に佇んで居た初江夫人は、お伊代を迎へながら二人の方へ眼を移した。

『奥様、お嬢様のお行方が知れました』

『ねッ……夫れは事實でございますか』

夢かこばかりに喜んで初江夫人は、我れを忘れて前へ乗り出した。

『事實で御座います、就ては此處に居る此二人ですが』こ、お伊代が簡單に次郎吉こお邂を紹介した後。

『牧野さんもお聽き下さい、實は斯うなんです』

お伊代は芝浦館へ夜飯を食に行き、圖らずもお邂が父の次郎吉を諫止した後、遂に其の心を動かして操子を救ひに行かうこしたのを隣の部屋に居て殘らず聽き取り、夫人や牧野の考へもあらうかこ思つて一先づ此處へ連れて來たことを語つた。

『まア……』

初江夫人は今更のやうに次郎吉親子の顔を眺めた。

『奥様、私達親子の者は飽こお嬢様をお連れ申して參ります、さうして今の奥様や出官様達の企てを根底より覆へして此筋へ自首して出ますから、身が八ッ裂きにしても飽き足らぬ憎い奴こ思召すでせうが、どうぞ向後十日間ばかりお待ち下さい、其の代りお嬢様は今夜の内にきっとお連れ申して參ります』

夫人の前へ潔く自分達の罪を懺悔して次郎吉親子は、面目無氣に頭を垂れた。

京城の名物（南大門通り）カフエータイガーの洋食こすき燒

玩具に就て世人の研究を望む（一）

北原延子（寄）

◎八日附當紙上に子供の玩具に附いての買方が出て居たが、私は此文を讀了つた時物足らない感じがしてたまらなかつた。買手

あるこ思ふ彼等幼兒期は心身の發達最も迅速の時代であるから從つて各方面に對する注意も好心も綿密であるされば玩具一つなりこも與へんこする時に當り先づ玩具の有する意義如何幼兒發達の資料に適するや否や年齢ご玩具この關係（即ち年齢による玩具この了解の有無）玩具の品位。玩具の性質（即ち美術的なるか建築的なるか智識的なるか其他）幼兒の好悪如何の實によれる危險の有無。幼兒自身の趣味に適するや否や。等豫め調査せし結果大體に於て凡てに適應せるものを買求めんこするは責任上彼我ごもになしつゝ的な問題だこ思ふ

入蔘キャラメルは夏期に安全優美高尚滋養に富むミルクチョコレート

日報俳壇

■蛙會詠草（南溟島）

○炎天の徑に草食む擅かな
炎天の旅人誰も默づて歩き
撫子の化うるほへる清水哉　千島

○炎天に光る蛸蛤の目玉かな　水哉

○炎天や魚干し並めし磯の家
炎天や子供群れ居る河の岸
塔見ねて登ると徑や岩清水
岩清水掬て馬に飲ませけり　玉泉

○炎天を來し眼涼しや桐畑
道に迷ひて寺に出でたる清水哉
一行の氷筒に汲む清水かな　與太

○御山より覓して寺の清水哉　春水

○郵便脚夫の荷を卸したる清水哉
炎天の瀧近う鷺浮みたり　梅卿

○炎天の町を泣き往く子供哉
炎天の大地に鳥の影過ぎし
農夫さんな來て齒瀬する清水哉
河鹿鳴ける石も涼しき清水哉　秋江

○炎天を來て荷卸しぬ松の下　谷水

○炎天や荷馬車軋らす裏の坂
素麵こ清水嬉しや茶店
清水の面に散つて浮める芥哉　拙川

夜なべの寄合

▲京日紙上俳句會は句作並選句共刻泉の間に處理せざるべからざる俳句會に比し綽々たる餘裕あるを以て句作、選句共慎重に處理する事を得る點に於ても甚だ適當なる時の計報こ認むるのみならず未見の全鮮同好者こ京日紙上に會して選句を爲し且つ其の結果の發表を見る事を得るは新聞紙こしては曾てなき新しきぶみこ信ず余は京日紙上大に氣を吐かんこ欲して目下熱心句作中なり全鮮同好者諸君も奮つて參加せられん事を望む（京城白百合）▲遞信局長樣にお尋ね致します（一）遞信部内には何故宿料がありませんですか午前八時に出勤して翌日の午後五時頃までブッ通しに勤務しては宿直料がなくては酷いです（二）遞信部内の宿舍料は何故他官廳のそれより少額ですか（お尋ね生）▲日出學校で催した通俗講演會は仲々有益でした後藤瑞巖師の佛教談、吉田小五郎氏の浪花節等有難く謹聽しました、只主催者が最少し時間の觀念を持つて頂けば何よりでしたのです（光一校長先生の時間遲延の謝りはありましたけれご）（大正の青年）▲そこらあたりの某川柳會宗匠は不公平な立場から久良岐氏は財産持云々こ文藝に何等關係の無い事迄喋つて居るのは笑はせるそこで一句三評させ度い（宗匠）▲總監邸に居られた竹亭樣は今何處にお出でですか（平壤友）▲十二日朝鮮通の貴報に米や掛引的の記事ありしも大れは末だ／＼罪の輕き方なり此頃一杯に來る炭は一駄持掛十八貫匁の木炭を三圓五十錢にて買ひ安き買物こ喜び買ひ込み日中に改めて見しに正味八貫に風袋十四貫此風袋は栗の生木にて造り前後に就な少く入れありたり之は惡な取締らずして米屋取締りを云々せらるるは、またく商界の風潮を知らざる渦二才なり其の筋の人に此邊に注意せられよ（貧生）

將棋新手合（三）

左香落　△釜山　園田豐（二段）　▲京城　佐藤八十二郎（初段）

圖は前號指了迄の局面

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂				金	銀	桂	香	一
	銀			歩		玉	角		二
歩		歩	歩	銀	歩		歩	歩	三
				歩		歩			四
	歩	歩							五
		銀	歩	歩					六
歩	歩	角			歩	歩	歩	歩	七
		飛							八
	桂		金	玉	金	銀	桂	香	九

持駒（園田氏 なし）（佐藤氏 なし）

△四八玉 ▲九四歩 △三八玉 ▲九五歩 △九八飛（ニ）▲八四飛 △二八玉（ホ）▲一四歩 △三八銀（ヘ）▲五五歩（ト）△同歩 ▲同角（以下次號）

藩谷木六段講評

△（ニ）九八飛は鶏の餌みたいな一時凌げる穏なる手なり

△（ホ）二八玉は五八金こ組みて指す方よろし

△（ヘ）三八銀は惡し二六歩こ謂て端の位を保つ方肝要なり

△（ト）五五歩突き早し一五歩こ位を取る處なり

神經衰弱 生殖器病者急告

恐るべき生殖器の衰弱の爲こ八十餘大の神經を犯し●頭重●頭痛●眩暈●記憶力減退●耳鳴●腦の感冒●食慾不振●全身倦怠●四肢の痲痺●精力缺乏●陰萎●夢精●早漏●青白き全身に苦しむ方は至急本院に申込まるれば生殖器病專門陽春堂主が多年苦心研究の結果發見せられたる專門藥ノイラの說明書無代進呈す 藥價十四日三圓五十錢 卅日七圓 六十日十三圓 九十日十九圓 送料卅錢
東京神田三崎町二丁目一番地 電話番町二二八番 一八四二番 陽春堂藥院

イケダ小兒內科病院　池田季雄
京城三越吳服店前へ入る旭町四丁目　電話（病院）二二三四番（自宅）二〇〇〇番

陸軍御用　ツ
各支店及全國有名なる藥店に販賣任居候
爲一般の注文は本店に申込ありたし
人蔘エキス
朝鮮京城本町　津村兄弟商會
電話（一四八〇番）（一八七〇番）

瀬戸外科皮膚科醫院
京城旭町二丁目（舊三丁目）
醫學士 瀬戸潔
（電話二四九八番）（診察夜九時迄）

株式會社 第一銀行京城支店
資本金 貳千貳百七拾萬圓
積立金 壹千六百貳拾萬圓
預金 參億五千萬圓
頭取 佐々木勇之助
支配人 竹村利三郎

タンセキ改良新劑
油斷大敵
今がタンセキ流行の時
せきを鎭め痰を袪り
根本的に呼吸器を
健全にする本劑を服用せられよ
タンセキ良劑 呼吸器散
丸藥に呼吸器丸あり
主效
肺病のたんせき・喘息のたんせき・咽喉はれいたみ・小兒のたんせき・老人のたんせき・氣管支のたんせき 胸苦しく咳の出づる時 安眠の効を奏す。
タンセキに罹つた時
寒い風や塵埃を避け、高い聲を出す事や飲酒喫煙を愼み、室内に湯氣を立て、頸部に濕布を巻き、呼吸器散を連用すれば不思議に輕快となる。又發熱の場合は大人は丹平製劑「蛇印アンチピリン丸」小兒は專門解熱散「オイン」を使用あれ
藥價 十錢 廿五錢 五十錢 一圓廿錢
本舖 大阪 東京 丹平商會藥房
全國各藥店に取次す

二松學舍 漢文學講義錄
故文學博士三島中洲先生創立　舍長男爵澁澤榮一　督學土屋弘　學長文學士三島復
入學の絕好期
入學金全免
中洲先生筆跡贈呈
紀念メダル贈呈 健全なる思想を養成せんとする人
獎學金貳百圓提供 崇高なる人格者たらんとする人
名句文字を知り文章に上達せんとする人
皆來りて孔孟の敎へに耳を傾けよ
今回二松學舍に於て苦心編纂せる漢文講義錄を一般人士に頒つ
『機關雜誌二松文學』毎月一回無代進呈
東京市神田區橋本町（電話下谷四七一四番）
二松學舍漢文講義錄出版部
講義錄見本（御申込次第）進呈
科目
▲論語 ▲孟子 ▲大學 ▲中庸 ▲小學 ▲老子 ▲莊子 ▲傳習錄 ▲詩經 ▲書經 ▲孝經 ▲唐宋八家文 ▲史記 ▲文章軌範 ▲杜律 ▲十八史略 ▲唐詩選 ▲日本外史論文 ▲作詩法 ▲課外講義

白鳥の如き一点邪氣なき純白は
スワン石鹸
愛用者而已の誇さするところ。
8.11

最上醬油
朝鮮仁川港
高杉醬油釀造場

李王職御用 鐵道病院御用
模範全乳
東亞牧場
京城驛前 太正塚
（電話五二番）

互光商會
尼崎汽船仁川出帆
朝鮮郵船出帆
大阪行　平安丸　浦汐行　越後丸　京畿丸　雄基行　横濱丸　京畿丸　元山雄基線　鏡城丸　大阪行　越後丸　關門行　京畿丸　平壤丸　鎭南浦行　鎭海丸　濟州島行　昌平丸　東興丸　西湖丸　公州丸　釜山麗水線　木浦釜山線　順天丸　慶興丸　多島海行　木浦行　濟州行　天陽丸　鎭南浦行　仁川海州行　大連靑島行　江原丸
本社 京城南大門通
其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ

公正會の膨脹

（純無所屬）院に於ける中心勢力たらんとし夫々說得中なりしが今回無所屬…斯くて公正會は勅員六十四名と…

て戰後政治の新世界に順應し…可く殊に土曜會は大體に於て公…系なりとなす者あるも…らざるが如く公正會今後の擴大…

對露政策不變

…心を以て之が目的を達せ…經濟界に非常の不安に襲はる可…政府の基礎多少動搖しつゝあり…依然混沌として其推移に注視して